



KENWOOD

TS-990 シリーズ PCコマンド集

株式会社 JVCケンウッド
© 2013/3/29版

コマンドの送りかた

パソコンにコマンドを送ってコントロールするには下記の方法などがあります

- BASICなどの言語でプログラミングする。
- 通信ソフトを利用する。

シリアルポートを操作できる一般的な通信ソフトを、「データ通信の仕様」に合わせてお使いください。

パソコンとの接続方法

TS-990をRS-232Cケーブルを使用してPC COMポートへ、またはUSB 2.0 (AB 型) ケーブルを使用して、USB ポートに接続します。またはLANケーブルを使用して、LANポートに接続します。

TS-990のメニューでパソコンとトランシーバー間の通信のボーレートを選択します

RS-232Cストレートケーブルで接続する場合

TS-990の<COM>端子とパソコンの<COM>端子をRS-232Cストレートケーブルで接続します。

USBケーブルで接続する場合

予め、PCに仮想COMポートドライバをインストールしてください。

TS-990の<USB-B>端子とパソコンの<USB-A>端子をUSB2.0ケーブル(AB型)で接続します

注意: USBハブを介して接続した場合は動作保障できません。

LANケーブルで接続する場合

TS-990とパソコンをHUBを経由して接続する場合は、LANストレートケーブルで接続します。

TS-990とパソコンを直接接続する場合は、LANクロスケーブルで接続します。

LANを使った通信の開始手順

- 1 無線機のLANメニューで、各種IPアドレスの設定および、管理者ID、管理者パスワードを設定します。
- 2 PCでTCP/IPの設定をおこないます。
- 3 PCから無線機に接続要求のための##CNコマンドを送ります。
- 4 無線機から接続許可応答が来たら、##IDコマンドで管理者IDと管理者パスワードを送信します。
- 5 管理者IDと管理者パスワードが無線機側で設定されているものと一致していれば認証され、接続は完了します。

※ 10秒間以上通信がないと、無線機からTCP/IP接続が切断されます

COMコネクタ／USB-B(仮想COM)コネクタ

項目	仕様
プロトコル	UART (RS-232C)
ボーレート	4800 / 9600 / 19200 / 38400 / 57600 / 115200 bpsから選択可能
スタートビット	1
データビット	8
ストップビット	1 (ただし4800bps選択時のみ2)
パリティビット	なし
フロー制御	ハードウェアフロー制御が可能

LANコネクタ

項目	仕様
プロトコル	TCP/IP
文字エンコード方式	UTF-16

文字コード

文字コードはASCIIコードに準拠します。ただし、80h~FFhに割り当てる文字は、メニュー9-01「Keyboard Language」により下記のように切り替わります。

メニュー9-01の設定	仕様
Japanese	ISO-2022-JP
Japanese以外	ISO-8859-1

AI(オートインフォメーション)機能について

AI(オートインフォメーション)機能とは、無線機の各種状態が変化したときに、その内容を自動的にコマンドで出力する機能です。

たとえば、メインバンドの運用周波数を変更したとき、メインバンドの周波数情報がFAコマンドを使ってパソコンに自動で通知されます。パソコンから読み出しコマンドを送る必要はありません。メインバンドの周波数以外にも、無線機のほぼ全ての状態変化が各コマンドを使って自動で通知されます。

この機能を使えば、パソコン上で無線機の状態をリアルタイムに把握することが可能です。これはログ管理ソフトなどのアプリケーションを作成するときに役に立ちます。

この機能はAIコマンドを使ってONにします。(初期状態はOFFです。)

PCコントロールコマンド

注意：アドバンスメニューの「MSQ/ PKS Pin Assignment (COM Connector)」が「On」に設定されているとは、PCコマンドを利用できません。(COMコネクタを使った通信の場合)

コマンドの構成

コマンドの構成は下記の例のとおりです

FA 00007000000 ;

コマンド パラメーター ターミネータ

コマンド:

コマンドは2文字の英文字です。大文字・小文字を問いません。

パラメーター:

パラメーターは桁数を正確に各コマンドのフォーマットに合わせてください。機種によってはフォーマットが異なる場合があります。すでにあるプログラムを使用する場合はご注意ください。パラメーターが付かないものもあります。3桁のパラメーターの場合は999まで入力できますが、有効値は各コマンドで指定している値です。

ターミネータ:

セミコロンはコマンドの終了を意味します。ターミネータの位置は正確に各コマンドのフォーマットに合わせてください。

操作方法

例えばFAコマンド(メインバンドVFOの周波数)の場合

メインバンドVFOの周波数を7MHzに設定するときはパソコンから無線機に下記のコマンドを送ります。

FA00007000000;

メインバンドVFOの周波数を読みたい時は

パソコンから無線機に下記のコマンドを送ります。

FA;

読み出すコマンドを受け付けると

無線機から下記の応答コマンドが送り返されます。

FA00007000000;

- 待機時省電力モードがONのときは、コマンドによる電源の起動はできません。
- PCコマンドを受信すると、オートパワーオフのための時間カウントはリセットされます。
- PCコマンドを受信すると、スクリーンセーバーのための時間カウントはリセットされます。

エラーメッセージ

エラーが生じた場合、無線機はパソコンにエラーメッセージ" ?;"を送ります。

エラーメッセージ	要因
?;	<ul style="list-style-type: none">コマンドのフォーマットが間違っている。フォーマットは合っているが、無線機がそのコマンドを受け付けられない状態にある。 (コマンドを受け付けられないときに、エラーメッセージを返さない場合があります。)
E;	シリアルデータ伝送時にオーバーランやフレーミングエラーなどの通信エラーが発生している。
O;	受信バッファオーバーランエラー発生している。

PC コントロールコマンドリスト

AC	アンテナチューナー									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	C	P1	P2	P3	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	C	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	C	P1	P2	P3	;				
パラメーター	P1 0 : RX-AT THRU 1 : RX-AT IN ※ 設定コマンドでは無効。常に1を入れます。 P2 0 : TX-AT THRU 1 : TX-AT IN P3 0 : チューニング停止／非動作中 1 : チューニング開始／動作中 ・ 受信時のAT回路の設定はEXコマンドで起こいません。 ・ チューニングを開始するには“AC111;”を送ります。									

AG	AF レベル									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	G	P1	P2	P2	P2	;			
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	G	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	G	P1	P2	P2	P2	;			
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 000~255									

AI	オートインフォメーション									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	I	P1	;						
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	I	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	I	P1	;						
パラメーター	P1 0 : AI OFF 1 : 未使用 2 : AI ON 3 : 未使用 ・ AI ON時は応答コマンドのあるコマンドでパラメーターに変化があった場合に、それぞれの応答コマンドを出力します。 ・ 電源を切ると、AIはOFFになります。									

PC コントロールコマンドリスト

AM	オートモード									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	M	P1	;						
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	M	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	M	P1	;						
パラメーター	P1 0 : OFF 1 : ON									

AN0	アンテナ選択									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	N	0	P1	P2	P3	P4	;		
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	N	0	P1	;					
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	N	0	P1	P2	P3	P4	;		
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 1 : ANT1 2 : ANT2 3 : ANT3 4 : ANT4 9 : 変更なし (設定コマンドのみ) P3 0 : RX ANT使用 なし 1 : RX ANT使用 あり 9 : 変更なし (設定コマンドのみ) P4 0 : ドライブアウト OFF 1 : ドライブアウト ON 9 : 変更なし (設定コマンドのみ)									
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設定コマンドでは、変更するパラメーターのみを指定することができます。その場合、変更しないパラメーターには9を指定します。 ・ 応答コマンドの場合、パラメーターP2、P3、P4は、9にはなりません。 									

PC コントロールコマンドリスト

AN1	アンテナネーム									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	N	1	P1	P2	P3	P3	P3	P3	P3
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	;									
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	N	1	P1	;					
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	N	1	P1	P2	P3	P3	P3	P3	P3
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	;									
パラメーター	P1 1~4 : アンテナナンバー P2 常にスペース P3 アンテナネーム (可変長 : 最大5桁)									

AP0	オーディオピークフィルター									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	P	0	P1	P2	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	P	0	P1	;					
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	P	0	P1	P2	;				
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 0 : APF OFF 1 : APF ON									

AP1	オーディオピークフィルターシフト									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	P	1	P1	P2	P2	;			
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	P	1	P1	;					
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	P	1	P1	P2	P2	;			
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 00~80 ※ 40がセンター (CWピッチ周波数)。 ※ 00はセンターからマイナス方向に200Hzシフトした状態。 ※ 80はセンターからプラス方向に200Hzシフトした状態。 ※ 1ステップあたり5Hz分のシフト。 ※ 99を指定すると初期値 (センター) に設定されます。									

PC コントロールコマンドリスト

AP2	オーディオピークフィルタ通過帯域幅									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	P	2	P1	P2	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	P	2	P1	;					
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	P	2	P1	P2	;				
パラメーター	P1 0: メインバンド 1: サブバンド P2 0: NAR 1: MID 2: WIDE ※ 設定コマンドで9を指定すると初期値に設定されます。									

AS0	オートモード周波数区分登録									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	S	0	P1	P1	P1	P1	P1	P1	P1
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P1	P1	P1	P1	P2	;				
パラメーター	P1 追加する周波数区分の上限周波数（11桁）（未使用の上位桁には0をセットします。） P2 追加する周波数区分のモード（OMコマンドのP2を参照） ・ 周波数区分の総数が32に達している場合は、新規に登録することはできません。									

AS1	オートモード周波数区分の総数									
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	S	1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	S	1	P1	P1	;				
パラメーター	P1 01~32									

PC コントロールコマンドリスト

AS2	オートモード周波数区分の読み出し									
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	S	2	P1	P1	;				
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	S	2	P1	P1	P2	P2	P2	P2	P2
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P2	P2	P2	P2	P2	P2	P3	;		
パラメーター	P1 00～31：周波数区分番号指定 P2 指定された周波数区分の上限周波数（11桁） 未使用の上位桁には0がセットされます。 P3 指定された周波数区分のモード（OMコマンドのP2を参照） ・ 指定された周波数区分番号に情報が無い場合には、P2, P3の全ての桁に0がセットされます。 ・ AI機能がONの場合でも、このコマンドは自動応答しません。									

AS3	オートモード周波数区分の消去									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	A	S	3	P1	P1	;				
パラメーター	P1 00～31：消去する周波数区分番号 ・ 周波数区分が1つの場合は削除できません。									

BC	ビートキャンセル									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	C	P1	P2	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
読み出し	B	C	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	C	P1	P2	;					
パラメーター	P1 0：メインバンド 1：サブバンド P2 0：ビートキャンセル OFF 1：ビートキャンセル1 ON 2：ビートキャンセル2 ON									

PC コントロールコマンドリスト

BD/BU	周波数バンド選択（設定 1）、【UP】【DOWN】操作（設定 2）									
設定 1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	D/U	P1	P2	P2	;				
設定 2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	D/U	;							
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	D/U	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	D/U	P1	P3	;					
パラメーター	<p>P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド ※設定1コマンドでは無効。常に操作対象バンドへの設定となります。（任意の値を入力します。）</p> <p>P2（バンドダイレクト呼び出しナンバー） 00 : 1.8MHz帯 01 : 3.5MHz帯 02 : 7MHz帯 03 : 10MHz帯 04 : 14MHz帯 05 : 18MHz帯 06 : 21MHz帯 07 : 24MHz帯 08 : 28MHz帯 09 : 50MHz帯 10 : ジェネカバ1 11 : ジェネカバ2</p> <p>P3 1~5 : バンドメモリーナンバー ※バンドメモリーに対応していない周波数範囲では“0”を応答します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 同じ周波数バンドのバンドメモリーを変える時は、設定1コマンドで同じバンドダイレクト呼び出しナンバーを指定します。 ・ 設定2コマンドのBU;を送ることで【UP】を押したときと同じ動作、BD;を送ることで【DOWN】を押したときと同じ動作をさせることができます。 ・ AI機能で自動応答する場合は、BUコマンドで応答します。 									

BI	ブレークイン									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	I	P1	;						
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	I	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	I	P1	;						
パラメーター	<p>P1 0 : ブレークインOFF 1 : セミブレークイン 2 : フルブレークイン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ CWモード以外では設定できません。 ・ CWモード以外で読出すと0を返します。 									

PC コントロールコマンドリスト

BP	NOTCH ツマミ									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	P	P1	P2	P2	P2	;			
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	P	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	P	P1	P2	P2	P2	;			
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 000 (最小) ~ 127 (最大) ・ NOTCHツマミの状態は、マニュアルノッチ機能がONのときはノッチ周波数に、バンドエリミネーター機能がONのときは、阻止帯域のセンター周波数に反映されます。									

BS0	スコープ画面の ON/OFF									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	0	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	0	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	0	P1	;					
パラメーター	P1 0 : スコープ画面OFF 1 : スコープ画面ON ・ スコープ表示が一時的に他の画面によって隠れる状態がありますが、応答内容は変化しません。									

BS1	スコープ画面種別									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	1	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	1	P1	;					
パラメーター	P1 0 : バンドスコープ (ウォーターフォール表示なし) 1 : バンドスコープ (ウォーターフォール表示あり) 2 : オーディオスコープ ・ 無線機の画面表示状態によって切り替えできない場合があります (本体の【SCP】キー動作条件に準じます)。 ・ スコープ表示が一時的に他の画面によって隠れる状態がありますが、応答内容は変化しません。									

PC コントロールコマンドリスト

BS2	バンドスコープ対象バンド									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	2	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	2	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	2	P1	;					
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド									

BS3	バンドスコープの動作モード									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	3	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	3	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	3	P1	;					
パラメーター	P1 0 : センターモード 1 : FIXモード 2 : スコープ範囲を保持したセンターモードからFIXモードへの切り替え（設定コマンドのみ）									

BS4	バンドスコープのスパン（センターモード）									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	4	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	4	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	4	P1	;					
パラメーター	P1 0 : ±2.5kHz 1 : ±5kHz 2 : ±10kHz 3 : ±25kHz 4 : ±50kHz 5 : ±100kHz 6 : ±250kHz ※ 設定コマンドで9を指定すると指定すると初期値に設定されます。									

PC コントロールコマンドリスト

BS5		バンドスコープの下限／上限周波数 (FIX モード)									
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
	B	S	5	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
	B	S	5	P1	P1	P1	P1	P1	P1	P1	
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
	P1	P2	P2	P2	P2	P2	P2	P2	P2	;	
パラメーター	P1 (バンドスコープの下限周波数) 8桁で単位はHz (未使用桁は0) P2 (バンドスコープの上限周波数) 8桁で単位はHz (未使用桁は0)										

BS6		バンドスコープ表示の一時停止									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
	B	S	6	P1	;						
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
	B	S	6	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
	B	S	6	P1	;						
パラメーター	P1 0 : 一時停止OFF 1 : 一時停止ON										

BS7		バンドスコープのマーカー表示									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
	B	S	7	P1	;						
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
	B	S	7	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
	B	S	7	P1	;						
パラメーター	P1 0 : スコープ対象受信周波数のみ 1 : スコープ対象受信周波数と非スコープ対象受信周波数 2 : スコープ対象受信周波数と送信周波数 3 : スコープ対象受信周波数と非スコープ対象受信周波数と送信周波数										

BS8		バンドスコープのアッテネーター選択									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
	B	S	8	P1	;						
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
	B	S	8	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
	B	S	8	P1	;						
パラメーター	P1 0 : OFF 1 : 10dB 2 : 20dB 3 : 30dB										

PC コントロールコマンドリスト

BS9	バンドスコープのマックスホールド									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	9	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	9	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	9	P1	;					
パラメーター	P1 0: OFF 1: ON									

BSA	バンドスコープ表示の平均化									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	A	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	A	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	A	P1	;					
パラメーター	P1 0: OFF 1: レベル1 2: レベル2 3: レベル3									

BSB	バンドスコープのウォーターフォール表示スピード									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	B	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	B	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	B	P1	;					
パラメーター	P1 1~3									

BSC	バンドスコープのリファレンスレベル調整値									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	C	P1	P1	P1	;			
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	C	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	C	P1	P1	P1	;			
パラメーター	P1 000~080 ※000は-20dB、040は0dB、080は+20dBです。(1ステップあたり0.5dB)									

PC コントロールコマンドリスト

BSD	バンドスコープのウォーターフォール表示クリア									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	D	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	D	;						
パラメーター	パラメーター無し ・ 応答コマンドは、AI機能がONのときに、ウォーターフォール表示がクリアされるタイミングで無線機から出力されます。									

BSE	バンドスコープ範囲のシフト（FIX モードでマーカをセンターゾーンに移動）									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	E	;						
パラメーター	パラメーター無し ・ FIXモード時のみ有効。									

BSF	オーディオスコープの音源選択									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	F	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	F	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	F	P1	;					
パラメーター	P1 0 : メインバンド受信音 1 : サブバンド受信音									

BSG	オーディオスコープのアッテネーター選択									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	G	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	G	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	G	P1	;					
パラメーター	P1 0 : 0dB 1 : 10dB 2 : 20dB 3 : 30dB									

PC コントロールコマンドリスト

BSH	オーディオバンドスコープのスパン (オーディオスコープ用)									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	H	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	H	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	H	P1	;					
パラメーター	P1 0 : 3kHz 1 : 8kHz									

BSI	オシロスコープのレベル									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	I	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	I	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	I	P1	;					
パラメーター	P1 0 : 0dB 1 : -10dB 2 : -20dB 3 : -30dB									

BSJ	オシロスコープのスweepタイム									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	J	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	J	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	S	J	P1	;					
パラメーター	P1 0 : 1ms 1 : 3ms 2 : 10ms 3 : 30ms 4 : 100ms 5 : 300ms									

PC コントロールコマンドリスト

BY	BUSY LED の状態									
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	Y	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	B	Y	P1	P2	;					
パラメーター	P1 (メインバンド) 0 : BUSY LED点灯 1 : BUSY LED消灯 P2 (サブバンド) 0 : BUSY LED点灯 1 : BUSY LED消灯									

CA	CW オートチューン									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	A	P1	P2	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	A	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	A	P1	P2	;					
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 0 : CWオートチューン停止 / 非動作中 1 : CWオートチューン開始 / 動作中									

CB	操作バンド									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	B	P1	;						
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	B	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	B	P1	;						
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド									

CG	CAR ツマミ									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	G	P1	P1	P1	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	G	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	G	P1	P1	P1	;				
パラメーター	P1 000 (最小) ~ 255 (最大)									

PC コントロールコマンドリスト

CH	MULTI/CH ツマミ									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	H	P1	;						
パラメーター	P1 0 : 1ステップUP 1 : 1ステップDOWN									

CK0	時計（ローカルクロックの日付、時刻）									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	K	0	P1	P1	P2	P2	P3	P3	P4
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P4	P5	P5	;						
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	K	0	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	K	0	P1	P1	P2	P2	P3	P3	P4
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P4	P5	P5	;						
パラメーター	P1 12~99 : 年 P22 01~12 : 月 P3 01~31 : 日 P4 00~23 : 時 P5 00~59 : 分 ・NTPによる自動補正の設定がONのときは、このコマンドによる設定はできません。									

CK1	時計（ローカルクロックの日付および時刻の設定状況）									
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	K	1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	K	1	P1	;					
パラメーター	P1 0 : 未設定 1 : 設定済									

PC コントロールコマンドリスト

CK2	時計（ローカルクロックのタイムゾーン）									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	K	2	P1	P1	P1	;			
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	K	2	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	K	2	P1	P1	P1	;			
パラメーター	P1 000~112（1stepは15分） ※000：-14:00、001：-13:45、002：-13:30、…、056：+00:00、…、112：+14:00									

CK3	時計（第2時計のタイムゾーン）									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	K	3	P1	P1	P1	;			
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	K	3	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	K	3	P1	P1	P1	;			
パラメーター	P1 000~112（1step：15分） ※000：-14:00、001：-13:45、002：-13:30、…、056：+00:00、…、112：+14:00									

CK4	時計（第2時計の識別文字）									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	K	4	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	K	4	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	K	4	P1	;					
パラメーター	P1 1桁									

CK5	時計（日付表示フォーマット）									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	K	5	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	K	5	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	K	5	P1	;					
パラメーター	P1 0：MMM/DD/YY 1：DD/MMM/YY 2：YY/MMM/DD									

PC コントロールコマンドリスト

CK6	時計（自動日時補正）									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	K	6	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	K	6	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	K	6	P1	;					
パラメーター	P1 0 : OFF 1 : ON ※ NTPサーバーアドレスが設定されていない場合はONにできません。									

CK7	時計（NTP サーバーアドレス）									
設定	1	2	3	4	5~55		56			
	C	K	7	P1	P2		;			
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	K	7	;						
応答	1	2	3	4	5~55		56			
	C	K	7	P1	P2		;			
パラメーター	P1 常にスペース P2 NTPサーバーアドレス（最大50文字、可変長） ※ ブランクにして設定コマンドを送るとNTPサーバーアドレスの設定内容が削除されます。このとき自動日時補正は自動的にOFFになります。									

CK8	時計（NTP サーバーからの取得）									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	K	8	;						
パラメーター	パラメーター無し									

PC コントロールコマンドリスト

CM0	CW メッセージ (パドル入力) の登録									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	M	0	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	M	0	;						
応答 1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	M	0	0	;					
応答 2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	M	0	P1	P2	P2	P2	;		
パラメーター	P1 0 : 非動作中／登録終了・待機状態終了 1 : CH 1 登録中／登録待機 2 : CH 2 登録中／登録待機 3 : CH 3 登録中／登録待機 4 : CH 4 登録中／登録待機 5 : CH 5 登録中／登録待機 6 : CH 6 登録中／登録待機 7 : CH 7 登録中／登録待機 8 : CH 8 登録中／登録待機 P2 000~100 : 登録メモリー容量進捗 (%) ※ 登録待機中は000です。 ・ 非動作中は応答1コマンド、登録中または登録待機中は応答2コマンドが応答コマンドとして出力されます。 ・ メニュー「CW Message Entry」で「Text String」が選択されている場合、このコマンドは使うことができません。									

CM1	CW メッセージの再生／停止									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	M	1	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	M	1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	M	1	P1	P2	;				
パラメーター	P1 0 : 非動作中／再生停止 1 : CH 1 再生中／再生開始 2 : CH 2 再生中／再生開始 3 : CH 3 再生中／再生開始 4 : CH 4 再生中／再生開始 5 : CH 5 再生中／再生開始 6 : CH 6 再生中／再生開始 7 : CH 7 再生中／再生開始 8 : CH 8 再生中／再生開始 P2 (リピート再生の動作) 0 : 非動作中／再生中 1 : リピート再生待ちの状態 (リピートインターバルカウント中)									

PC コントロールコマンドリスト

CM2	CW メッセージ（パドル入力）の登録状況									
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	M	2	P1	;					
応答 1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	M	2	P1	P2	;				
パラメーター	P1 1～8 : CWメッセージチャンネル P2 0 : 未登録 1 : 登録済 ・ メニュー「CW Message Entry」で「Text String」が選択されている場合、このコマンドは使うことができません。									

CM3	CW メッセージ（パドル入力）の削除									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	M	3	P1	;					
パラメーター	P1 1～8 : CWメッセージチャンネル ・ AI機能がONのとき、削除した結果はCM2コマンドで通知されます。 ・ メニュー「CW Message Entry」で「Text String」が選択されている場合、このコマンドは使うことができません。									

CM4	CW メッセージメモリーネーム（パドル入力）									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	M	4	P1	P2	P3	P3	P3	P3	P3
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
P3	P3	P3	P3	P3	P3	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	M	4	P1	;					
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	M	4	P1	P2	P3	P3	P3	P3	P3
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
P3	P3	P3	P3	P3	P3	;				
パラメーター	P1 1～8 : CWメッセージメモリーチャンネル P2 スペース固定 P3 ネーム（最大20桁、可変長） ・ メニュー「CW Message Entry」で「Text String」が選択されている場合、このコマンドは使うことができません。									

PC コントロールコマンドリスト

CM5	CW メッセージメモリー登録 (テキスト入力用)									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	M	5	P1	P2	P3	P3	P3	P3	P3
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3
	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3
	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3
	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
P3	P3	P3	P3	P3	P3	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	M	5	P1	;					
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	M	5	P1	P2	P3	P3	P3	P3	P3
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3
	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3
	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3
	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
P3	P3	P3	P3	P3	P3	;				
パラメーター	P1 1~8 : CWメッセージメモリーチャンネル P2 スペース固定 P3 メッセージ (最大50桁、可変長) ・ メニュー「CW Message Entry」で「Paddle」が選択されている場合、このコマンドは使うことができません。									

PC コントロールコマンドリスト

CM6	CW メッセージチャンネルのリピート									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	M	6	P1	P2	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	M	6	P1	;					
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	M	6	P1	P2	;				
パラメーター	P1 1~8 : CWメッセージチャンネル P2 0 : リピートOFF 1 : リピートON ・ 未登録チャンネルへの設定はできません。									

CM7	コンテストナンバー									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	M	7	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	M	7	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	M	7	P2	P2	P2	P2	;		
パラメーター	P1 0 : デクリメント P2 0000~9999 : コンテストナンバー									

PC コントロールコマンドリスト

CN	CTCSS 周波数									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	N	P1	P2	P2	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	N	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	C	N	P1	P2	P2	;				
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 (CTCSS周波数 (Hz))									
	P1	周波数	P1	周波数	P1	周波数	P1	周波数		
	00	67	13	103.5	26	159.8	39	199.5		
	01	69.3	14	107.2	27	162.2	40	203.5		
	02	71.9	15	110.9	28	165.5	41	206.5		
	03	74.4	16	114.8	29	167.9	42	210.7		
	04	77	17	118.8	30	171.3	43	218.1		
	05	79.7	18	123	31	173.8	44	225.7		
	06	82.5	19	127.3	32	177.3	45	229.1		
	07	85.4	20	131.8	33	179.9	46	233.6		
	08	88.5	21	136.5	34	183.5	47	241.8		
	09	91.5	22	141.3	35	186.2	48	250.3		
	10	94.8	23	146.2	36	189.9	49	254.1		
	11	97.4	24	151.4	37	192.8				
12	100	25	156.7	38	196.6	99	初期値へ			
※存在しない値の設定は無効になります。 ※99 は設定コマンドのみです。										

DD0	スコープ表示データ出力制御 (バンドスコープ表示情報出力設定)									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	D	D	0	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	D	D	0	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	D	D	0	P1	;					
パラメーター	P1 0 : 出力なし 1 : 高速出力 (LAN接続用) 2 : 低速出力 (COM接続用)									
	※ 高速出力と低速出力を同時に使用することはできません。									

PC コントロールコマンドリスト

DD1	スコープ表示データ出力制御 (サブスコープ表示情報出力設定)									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	D	D	1	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	D	D	1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	D	D	1	P1	;					
パラメーター	P1 0 : 出力なし 1 : 高速出力 (LAN接続用) 2 : 低速出力 (COM接続用)									

DD2	表示データ出力制御 (バンドスコープ表示情報)								
応答	1	2	3	4	5	6~45	46		
	D	D	2	P1	P1	P2	;		
パラメーター	P1 00~31 : 分割No. P2 バンドスコープスペクトル表示情報 (40桁) 20本のスペクトル情報を1本あたりASCIIコード2桁で表します。 分割No.00の最初の2桁が左端のスペクトル情報で、分割No.31の最後の2桁が右端のスペクトル情報となります。 各スペクトル情報の値の範囲は16進数で00h~8Ch。 00hはスペクトルが最も上に延びた状態 (信号強度は0dB) を示し、8Chはスペクトルが表示されない状態 (信号強度は-100dB) を示します。 各スペクトル情報の16進数のASCIIコードへの変換は上位バイトの桁からおこないます。8Chなら“8”, “C”の順番になります。 <ul style="list-style-type: none"> ・ AI機能がONのとき且つDD0コマンドで低速出力を設定しているときのみ、分割No.00からNo.31まで順に出力されます。 ・ 無線機側がバンドスコープ表示をしていない場合は出力されません。 ・ ボーレートが115200bpsに設定されているときのみ有効です。 ・ LAN専用の##DD2コマンドを使用した高速な制御も可能です。 								

DD3	表示データ出力制御 (サブスコープ表示情報)								
応答	1	2	3	4	5	6~44	45		
	D	D	3	P1	P1	P2	;		
パラメーター	P1 00~14 : 分割No. P2 : サブスコープスペクトル表示情報 (38桁) 19本のスペクトル情報を1本あたりASCIIコード2桁で表します。 分割No.00の最初の2桁が左端のスペクトル情報で、分割No.14の最後の2桁が右端のスペクトル情報となります。 各スペクトル情報の値の範囲は16進数で00h~32h。 00hはスペクトルが最も上に延びた状態 (信号強度は0dB) を示し、32hはスペクトルが表示されない状態 (信号強度は-50dB) を示します。 各スペクトル情報の16進数のASCIIコードへの変換は上位バイトの桁からおこないます。32hなら“3”, “2”の順番になります。 <ul style="list-style-type: none"> ・ AI機能がONのとき且つDD1コマンドで低速出力を設定しているときのみ、分割No.00からNo.14まで順に出力されます。 ・ 無線機側がサブスコープ表示をしていない場合は出力されません。 ・ ボーレートが115200bpsに設定されているときのみ有効です。 ・ LAN専用の##DD3コマンドを使用した高速な制御も可能です。 								

PC コントロールコマンドリスト

DF	△F表示									
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	D	F	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	D	F	P1	P2	P3	P3	P3	P3	P3	P3
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P3	P3	P3	P3	P3	;				
パラメーター	P1 0: △F表示情報なし 1: △F表示情報あり (スプリットモードまたはスプリット運用周波数設定中) P2 0: プラス 1: マイナス ※ P1: 0のときは、全ての桁が0となります。 P3 周波数 (11桁) 単位はHz。 ※ 使用しない桁には“0”が入ります。 ※ P1: 0のときは、全ての桁が0となります。									

DM0	ディマー									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	D	M	0	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	D	M	0	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	D	M	0	P1	;					
パラメーター	P1 1~4: ディマープリセット番号									

DM1	ディマー調整									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	D	M	1	P1	P2	P3	P3	P3	;	
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	D	M	1	P1	P2	;				
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	D	M	1	P1	P2	P3	P3	P3	;	
パラメーター	P1 1~4: ディマープリセット番号 P2 0: メインスクリーン 1: サブスクリーン 2: LED P3 005~100: ディマー調整値 (5 Step) ※ ステップ間の値は切り捨てます。(例: 013は010として設定) ※ 999を指定すると初期値に設定されます。									

PC コントロールコマンドリスト

DN/UP	マイクロホンの UP/DOWN スイッチ動作									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	D/U	N/P	P1	P1	;					
パラメーター	パラメーター P1 00~99 : ステップ (動作) 回数 ・ パラメーターを省略して"DN;"、"UP;"としたときは1ステップとして動作します。 ・ パラメーターデータが00~99のときは指定されたステップ分の周波数等の変更となります。 ・ メモリーモードおよびクイックメモリーモードのときに、パラメーターを付けると周波数の可変となり、パラメーターを付けない時はメモリーチャンネルの可変となります。 ・ パラメーターデータに00を指定した場合、周波数の数値を変えないという意味でコマンドを受け付けますので、無線機の運用上何も変化せず、エラーも返しません。									

DP	サブディスプレイ状態									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	D	P	P1	;						
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
応答	D	P	;							
パラメーター	P1 0 : シングル周波数表示 (拡大OFF、ダイヤル表示あり) 1 : シングル周波数表示 (拡大ON、ダイヤル表示なし) 2 : デュアル周波数表示 (拡大OFF、サブスコープあり) 3 : デュアル周波数表示 (拡大ON、サブスコープなし) 4 : X-Yスコープ (RTTY通信画面表示時のみ) 5 : ベクトルスコープ (PSK通信画面表示時のみ)									

DS0	基本画面表示状態									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	D	S	0	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
応答	D	S	0	P1	;					
パラメーター	P1 0 : 標準 1 : SWL表示モード									

PC コントロールコマンドリスト

DS1	機能設定画面表示状態									
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
応答	D	S	1	;						
パラメーター	<p>P1</p> <p>000 : 設定画面なし 001~002 : 未使用 003 : アンテナネーム設定画面 004 : プリセクター設定画面 005 : AGC設定画面 006 : 送信音声入力音源設定画面 007 : 送信出力リミット設定画面 008 : VOXレベル設定画面 009 : スピーチプロセッサー効果タイプ設定画面 010 : 送信フィルター設定画面 011~014 : CWメッセージ画面 015 : RTTY通信画面(通常版) 016~017 : RTTYメッセージ画面 018 : PSK通信画面(通常版) 019~020 : PSKメッセージ画面 021 : FMTーン設定画面 022 : 受信フィルター設定画面 023 : オーディオピークフィルター設定画面 024 : NB1レベル(サブ)設定画面 025 : NB2レベル(サブ)設定画面 026 : オートノッチトラッキングスピード設定画面 027 : バンドエリミネートフィルター設定画面 028 : NR1レベル(サブ)設定画面 029 : NR2レベル(サブ)設定画面 030 : メモリーチャンネルリスト画面(通常版) 031 : プログラムスキャン区間設定画面 032 : プログラムスロースキャンポイント設定画面 033 : メモリスキャングループ設定画面 034 : ボイスメッセージ画面 035~037 : レコーディングファイル画面 038 : タイマー設定画面 039 : プログラムタイマー設定画面 040 : デイマー設定画面 041~127 : 未使用 128 : 受信イコライザー画面 129 : 受信イコライザー調整画面 130 : 送信イコライザー画面 131 : 送信イコライザー調整画面 132 : RTTY通信画面(拡大版) 133 : PSK通信画面(拡大版) 134 : メモリーチャンネルリスト画面(拡大版) 135~159 : メニュー関連画面 160~163 : ファイル選択画面</p> <p>・ 機能設定画面の状態により、本体のパネル操作と同様にコマンドによる各種操作が制限される場合があります。</p>									

PC コントロールコマンドリスト

DS2	画面表示状態（その他）									
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	D	S	2	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	D	S	2	P1	;					
パラメーター	P1 0：各種編集画面表示OFF 1：周波数エントリー中 2：周波数エントリー履歴表示中 3：チャンネル番号エントリー中 4：文字列編集中 5：メモリーチャンネル登録中 ・ 各種文字列編集中、周波数エントリー入力中、チャンネル番号エントリー入力中、メモリーチャンネル登録中は、本体のパネル操作と同様にコマンドによる各種操作が制限される場合があります。									

DS3	機能設定画面の終了									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	D	S	3	;						
パラメーター	パラメーター無し ・ 操作パネルの【ESC】と同等の操作をおこなうことができます。									

DV	DATA VOX									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	D	V	P1	;						
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	D	V	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	D	V	P1	;						
パラメーター	P1 0：OFF 1：ACC2 2：USB Audio 3：Optical									

EC	メインバンドとサブバンドの周波数情報の入れ替え									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	E	C	;							
パラメーター	パラメーター無し									

EM	非常通信周波数呼び出し									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	E	M	;							
パラメーター	パラメーター無し ・ このコマンドを送るとメインバンドが非常通信周波数に切り替わります。また、スプリットの場合はシンプレックスに切り替わります。									

PC コントロールコマンドリスト

EQR0	受信イコライザー									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	E	Q	R	0	P1	P2	;			
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	E	Q	R	0	P1	;				
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	E	Q	R	0	P1	P2	;			
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 0 : 受信イコライザー-OFF 1 : 受信イコライザー-ON ・ 設定コマンドは、対象バンドで現在選択されている受信モードに対して有効です。									

EQR1	受信イコライザーエフェクト									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	E	Q	R	1	P1	P2	;			
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	E	Q	R	1	P1	;				
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	E	Q	R	1	P1	P2	;			
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 0 : High Boost 1 1 : High Boost 2 2 : Formant Pass 3 : Bass Boost 1 4 : Bass Boost 2 5 : Flat 6 : User 1 7 : User 2 8 : User 3 ・ 設定コマンドは、対象バンドで現在選択されている受信モードに対して有効です。 ・ 選択したエフェクトのイコライジングにはURコマンドを使用します。									

EQR2	受信イコライザーのコピー									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	E	Q	R	2	P1	P2	;			
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	E	Q	R	2	P1	P2	;			
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	E	Q	R	2	P1	P2	;			
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 0 : User 1 1 : User 2 2 : User 3 ・ 現在選択中のエフェクトにおける調整内容が指定のコピー先にコピーされます。									

PC コントロールコマンドリスト

EQT0	送信イコライザー									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	E	Q	T	0	P1	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	E	Q	T	0	;					
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	E	Q	T	0	P1	;				
パラメーター	P1 0 : OFF 1 : ON ・ 設定コマンドは、現在選択されている送信モードに対して有効です。									

EQT1	送信イコライザーエフェクト									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	E	Q	T	1	P1	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	E	Q	T	1	;					
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	E	Q	T	1	P1	;				
パラメーター	P1 0 : High Boost 1 1 : High Boost 2 2 : Formant Pass 3 : Bass Boost 1 4 : Bass Boost 2 5 : Flat 6 : User 1 7 : User 2 8 : User 3 ・ 設定コマンドは、現在選択されている送信モードに対して有効です。 ・ 選択したエフェクトのイコライジングにはUTコマンドを使用します。									

EQT2	送信イコライザーのコピー先									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	E	Q	T	2	P1	;				
パラメーター	P1 0 : User 1 1 : User 2 2 : User 3 ・ 現在選択中のエフェクトにおける調整内容が指定のコピー先にコピーされます。									

PC コントロールコマンドリスト

EX	MENU の設定、読み出し									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	E	X	P1	P2	P2	P3	P3	P4	P5	P5
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P5	P5	P5	P5	P5	P5	P5	P5	P5	P5
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	P5	P5	P5	;						
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	E	X	P1	P2	P2	P3	P3	;		
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	E	X	P1	P2	P2	P3	P3	P4	P5	P5
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P5	P5	P5	P5	P5	P5	P5	P5	P5	P5
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	P5	P5	P5	;						
パラメーター	<p>P1 0 : メニュー 1 : アドバンストメニュー</p> <p>P2 00~99: カテゴリ番号 ※ 存在しない番号を指定した場合はエラーとなります。 ※ アドバンストメニューのときは任意の値を入力します。</p> <p>P3 00~99: 項目番号 ※ 存在しない番号を指定した場合はエラーとなります。 ※ 設定できない項目番号（使用許諾など）を指定した場合はエラーとなります。</p> <p>P4 設定種別 (スペース) : 通常設定、 9 : 初期値設定 ※ 応答コマンドでは常にスペースです。</p> <p>P5 設定内容 (可変長) 通常は3桁の数字。(値のない上位桁には0を入れます) 各PFキー設定項目では4桁。(「PF キー機能割り当て番号一覧」を参照) 周波数情報設定項目では8桁。(値のない上位桁には0を入れます) パワーオンメッセージ設定では0~15桁の範囲で可変長。 スクリーンセーバーテキスト設定では0~10桁の範囲で可変長。 ※ 詳細は「EXコマンドパラメーター一覧」を参照してください。 ※ 各メニュー項目における設定範囲を越える値を入力した場合はエラーとなります。</p>									

PC コントロールコマンドリスト

EX コマンドパラメータ一覧

メニュー											
P1	P2	P3	機能		P5						
					000	001	002	003	004	005	006~
0	00	00	Color Display Pattern (Main Screen)	メインスクリーンの背景色	Type1	Type2	Type3				
0	00	01	Color Display Pattern (Sub Screen)	サブスクリーンの背景色	Type1	Type2	Type3	Same as Main			
0	00	02	Font Style (Frequency Display)	フォントの種類(周波数表示)	Font1	Font2	Font3				
0	00	03	Dial Color Pattern	ダイヤル背景色	Type1	Type2					
0	00	04	Screen Saver	スクリーンセーバー	Off	Type1	Type2				
0	00	05	Screen Saver Wait Time	スクリーンセーバー待ち時間	Preview (5 [sec])	5 [min]	15 [min]	30 [min]	60 [min]		
0	00	06	Screen Saver Message	スクリーンセーバーメッセージ	最大 10 文字までの英数字						
0	00	07	Power-on Message	パワーオンメッセージ	最大 15 文字までの英数字						
0	00	08	FM Mode S-meter Sensitivity	FM S メーター感度	Low	High					
0	00	09	Meter Response Speed	アナログメーターレスポンス		1	2	3	4		
0	00	10	Meter Display Pattern	メータータイプ	Type1	Type2	Type3				
0	00	11	Meter Display Peak Hold	メーターピークホールド	Off	On					
0	00	12	Long Press Duration of Panel Keys	キーの長押し時間	200 [ms]	300 [ms]	400 [ms]	500 [ms]	600 [ms]	700 [ms]	最大 2000 [ms] (100 [ms]ステップ)
0	00	13	Touchscreen Tuning	タッチスクリーンチューニング	Off	On					
0	00	14	Operating Band (High/ Low & Shift/ Width Controls)	HI/ SHIFT LO/ WIDTH ツマミの操作バンド	Main and Sub Bands	Main Band only					
0	00	15	PF A: Key Assignment	[PF A]の機能割り当て	PF キーの機能割り当て番号一覧を参照						
0	00	16	PF B: Key Assignment	[PF B]の機能割り当て	PF キーの機能割り当て番号一覧を参照						
0	00	17	VOICE (Main Band): Key Assignment	[VOICE](M)への機能割り当て	PF キーの機能割り当て番号一覧を参照						
0	00	18	VOICE (Sub Band): Key Assignment	[VOICE](S)への機能割り当て	PF キーの機能割り当て番号一覧を参照						
0	00	19	External PF 1: Key Assignment	キーパッド [PF 1]への機能割り当て	PF キーの機能割り当て番号一覧を参照						
0	00	20	External PF 2: Key Assignment	キーパッド[PF 2]への機能割り当て	PF キーの機能割り当て番号一覧を参照						
0	00	21	External PF 3: Key Assignment	キーパッド[PF 3]への機能割り当て	PF キーの機能割り当て番号一覧を参照						
0	00	22	External PF 4: Key Assignment	キーパッド[PF 4]への機能割り当て	PF キーの機能割り当て番号一覧を参照						
0	00	23	External PF 5: Key Assignment	キーパッド[PF 5]への機能割り当て	PF キーの機能割り当て番号一覧を参照						
0	00	24	External PF 6: Key Assignment	キーパッド[PF 6]への機能割り当て	PF キーの機能割り当て番号一覧を参照						
0	00	25	External PF 7: Key Assignment	キーパッド[PF 7]への機能割り当て	PF キーの機能割り当て番号一覧を参照						
0	00	26	External PF 8: Key Assignment	キーパッド[PF 8]への機能割り当て	PF キーの機能割り当て番号一覧を参照						
0	00	27	Microphone PF 1: Key Assignment	マイク[PF 1]への機能割り当て	PF キーの機能割り当て番号一覧を参照						
0	00	28	Microphone PF 2: Key	マイク[PF 2]への機能割り当て	PF キーの機能割り当て番号一覧を参照						

PC コントロールコマンドリスト

			Assignment									
0	00	29	Microphone PF 3: Key Assignment	マイク[PF 3]への機能割り当て	PF キーの機能割り当て番号一覧を参照							
0	00	30	Microphone PF 4: Key Assignment	マイク[PF 4]への機能割り当て	PF キーの機能割り当て番号一覧を参照							
0	00	31	Microphone DOWN: Key Assignment	マイク[DOWN]への機能割り当て	PF キーの機能割り当て番号一覧を参照							
0	00	32	Microphone UP: Key Assignment	マイク[UP]への機能割り当て	PF キーの機能割り当て番号一覧を参照							
0	00	33	Automatic Power Off	APO (オートパワーオフ)	Off	60 [min]	120 [min]	180 [min]				
0	01	00	Beep Volume	ビーブ音量	Off	1	2	3	4	5	最大 20 (1 ステップ)	
0	01	01	Voice Message Volume (Play)	ボイスメッセージの再生音量	Off	1	2	3	4	5	最大 20 (1 ステップ)	
0	01	02	Sidetone Volume	サイドトーン音量	Linked with Monitor Control	Off	1	2	3	4	最大 20 (1 ステップ)	
0	01	03	Voice Guidance Volume	音声案内音量	Off	1	2	3	4	5	最大 20 (1 ステップ)	
0	01	04	Voice Guidance Speed	音声案内速度		1	2	3	4			
0	01	05	User Interface Language (Voice Guidance & Messages)	音声案内及びメッセージ表示言語	English	Japanese						
0	01	06	Automatic Voice Guidance	自動音声案内	Off	On						
0	01	07	Headphones Mixing Balance	ヘッドホン出力のミックスバランス	0	1	2	3	4	5	最大 10 (1 ステップ)	
0	01	08	Headphones Left/Right Reverse	ヘッドホン出力の L/R 反転	Off	On						
0	02	00	FFT Scope Averaging (RTTY Decode)	FFT スコープの平均化(RTTY Decode)	0	1	2	3	4	5	最大 9 (1 ステップ)	
0	02	01	RX UOS	RX Unshift On Space 受信時 アンシフトオンスペース	Off	On						
0	02	02	Newline Code	改行コードの選択(受信時)	CR+LF	All						
0	02	03	Diddle	デイドル	Off	Blank Code	Letters Code					
0	02	04	TX UOS	TX Unshift On Space 送信時 アンシフトオンスペース	Off	On						
0	02	05	Automatic Newline Insertion	改行コードの自動挿入	Off	On						
0	02	06	FSK Spacing	FSK シフト幅	170 [Hz]	200 [Hz]	425 [Hz]	850 [Hz]				
0	02	07	FSK Keying Polarity	FSK キー極性	Off	On						
0	02	08	FSK Tone Frequency	FSK トーン	1275 [Hz]	2125 [Hz]						
0	02	09	FFT Scope Averaging (PSK Decode)	FFT スコープの平均化(PSK デコード)	0	1	2	3	4	5	最大 9 (1 ステップ)	
0	02	10	PSK AFC Tuning Range	PSK AFC の動作範囲	±8 [Hz]	±15 [Hz]						
0	02	11	PSK Tone Frequency	PSK トーン周波数	1.0 [kHz]	1.5 [kHz]	2.0 [kHz]					
0	02	12	RTTY/PSK Log File Format	RTTY/PSK ログファイル保存フォーマット	html	txt						
0	02	13	RTTY/PSK Time Stamp	RTTY/PSK タイムスタンプ	Off	Time	Time					

PC コントロールコマンドリスト

						Stamp	Stamp+Fre quency				
0	02	14	Clock (RTTY/PSK Time Stamp)	RTTY/ PSK タイムスタンプの時計 選択	Local Clock	Secondary Clock					
0	03	00	Frequency Rounding Off (Multi/ Channel Control)	[MULTI/CH]ツマミの周波数丸め	Off	On					
0	03	01	SSB/CW/FSK/PSK Mode Frequency Step Size (Multi/Channel Control)	SSB/ CW/ FSK/ PSK モードの [MULTI/CH]ツマミのステップ	0.5 [kHz]	1 [kHz]	2.5 [kHz]	5 [kHz]	10 [kHz]		
0	03	02	AM Mode Frequency Step Size (Multi/Channel Control)	AM モードの[MULTI/CH]ツマミの ステップ	5 [kHz]	6.25 [kHz]	10 [kHz]	12.5 [kHz]	15 [kHz]	20 [kHz]	006: 25 [kHz] 007: 30 [kHz] 008: 50 [kHz] 009: 100 [kHz]
0	03	03	FM Mode Frequency Step Size (Multi/Channel Control)	FM モードの[MULTI/CH]ツマミの ステップ	5 [kHz]	6.25 [kHz]	10 [kHz]	12.5 [kHz]	15 [kHz]	20 [kHz]	006: 25 [kHz] 007: 30 [kHz] 008: 50 [kHz] 009: 100 [kHz]
0	03	04	Frequency Step Size (Up/Down Keys)	[UP]および [DOWN]キーのステッ プ	100 [kHz]	500 [kHz]	1000 [kHz]				
0	03	05	9 kHz Step in AM Broadcast Band (Multi/Channel Control)	BC バンド内(AM)における [MULTI/CH]ツマミのステップ	Off	On					
0	03	06	Tuning Control (Main): Number of Steps per Revolution	[同調](M)ツマミ 1 回転の変化量	250 [Step]	500 [Step]	1000 [Step]				
0	03	07	Tuning Control (Sub): Number of Steps per Revolution	[同調](S)ツマミ 1 回転の変化量	250 [Step]	500 [Step]	1000 [Step]				
0	03	08	Number of Band Memories	バンドメモリー数	1	3	5				
0	04	00	Number of Quick Memory Channels	クイックメモリーのチャンネル数	3 [ch]	5 [ch]	10 [ch]				
0	04	01	Temporary Change (Memory Channel Configurations)	メモリー周波数の一時可変	Off	On					
0	04	02	Program Slow Scan	プログラムスロースキャン	Off	On					
0	04	03	Program Slow Scan Range	プログラムスロースキャンの区間 幅	100 [Hz]	200 [Hz]	300 [Hz]	400 [Hz]	500 [Hz]		
0	04	04	Scan Hold	スキャンホールド	Off	On					
0	04	05	Scan Resume	スキャン再開条件	Time-opera ted	Carrier-ope rated					
0	05	00	Paddle Jack Configuration (Front)	PADDLE ジャック(前面)の機能設 定	Key	Paddle	Paddle (Bug Key Mode)				
0	05	01	Key Jack Configuration (Rear)	KEY ジャック(背面)の機能設定	Key	Paddle	Paddle (Bug Key Mode)				
0	05	02	Electronic Keyer Squeeze Mode	エレクトロニックキーヤー動作モー ド	Mode A	Mode B					
0	05	03	Dot and Dash Reversed Keying	パドルのドットとダッシュ入替え	Off	On					
0	05	04	Paddle (Microphone Up/Down Keys)	パドル(マイクロホン[UP]、	Off	On					

PC コントロールコマンドリスト

				[DOWN]																	
0	05	05	Automatic CW TX with Keying in SSB Mode	SSB モードでのキーイングによる CW 送信	Off	On															
0	05	06	Carrier Frequency Offset (SSB Mode to CW Mode)	SSB モードから CW モードへの移行時のキャリア周波数補正	Off	On															
0	05	07	CW Keying Weight Ratio	キーヤーウェイト	Automatic	2.5	2.6	2.7	2.8	2.9									最大 4.0 (0.1 ステップ)		
0	05	08	CW Keying Reversed Weight Ratio	キーヤーオートウェイトリバース	Off	On															
0	05	09	Interrupt Keying	インサートキーイング	Off	On															
0	05	10	CW Message Entry	CW メッセージの登録方法	Text String	Paddle															
0	05	11	Contest Number	コンテストナンバー	0001~9999 (全て 4 桁の数字)																
0	05	12	Contest Number Format	コンテストナンバースタイル	Off	190 to ANO	190 to ANT	90 to NO	90 to NT												
0	05	13	Channel Number (Count-up Message)	カウントアップメッセージ用チャンネルの指定	Off	Cannel 1	Cannel 2	Cannel 3	Cannel 4	Cannel 5										006: Cannel 6 007: Cannel 7 008: Cannel 8	
0	05	14	CW Rise Time	CW ライズタイム	1 [ms]	2 [ms]	4 [ms]	6 [ms]													
0	05	15	CW/ Voice Message Retransmit Interval Time	CW/ボイスメッセージ再送信のリポートインターバル	0 [s]	1 [s]	2 [s]	3 [s]	4 [s]	5 [s]										最大 60 [s] (1 [s]ステップ)	
0	06	00	Playback Time (Full-time Recording)	常時録音の再生時間	Last 10 [s]	Last 20 [s]	Last 30 [s]														
0	06	01	Recorded Audio File Storage Location	録音済ファイルの保存先	Internal	USB															
0	06	02	Time-out Timer	最大連続送信時間・タイムアウトタイマー	Off	3 [min]	5 [min]	10 [min]	20 [min]	30 [min]											
0	06	03	TX Inhibit	送信禁止	Off	On															
0	06	04	Transmit Power Step Size	送信出力の微調整	1 [W]	5 [W]															
0	06	05	TX Filter Numbers	送信フィルターの設定数	2	3															
0	06	06	RX Filter Numbers	受信フィルターの設定数	2	3															
0	06	07	Filter Control in SSB Mode (High/Low and Shift/Width)	ハイカット/ローカットと WIDTH/SHIFT の切り替え (SSB)	High & Low Cuts	Shift & Width															
0	06	08	Filter Control in SSB-Data Mode (High/Low and Shift/Width)	ハイカット/ローカットと WIDTH/SHIFT の切り替え (SSB-DATA)	High & Low Cuts	Shift & Width															
0	06	09	VOX Voice Delay (Microphone)	VOX 時の音声遅延 (MIC)	Off	Short	Medium	Long													
0	06	10	VOX Voice Delay (Except Microphone)	VOX 時の音声遅延 (MIC を除く)	Off	Short	Medium	Long													
0	07	00	Baud Rate (COM Port)	COM コネクタの通信スピード	4800 [bps]	9600 [bps]	19200 [bps]	38400 [bps]	57600 [bps]	115200 [bps]											
0	07	01	Baud Rate (USB Port)	USB コネクタの通信スピード	4800 [bps]	9600 [bps]	19200 [bps]	38400 [bps]	57600 [bps]	115200 [bps]											
0	07	02	Quick Data Transfer	スプリット転送	Off	On															
0	07	03	Overwrite Location (Quick Data Transfer)	スプリット転送データの書き込み先	VFO	Quick Memory															
0	07	04	Overwrite Location (DX PacketCluster Tuned Data)	パケットクラスター情報の書き込み	Operating Band	Sub Band															

PC コントロールコマンドリスト

				先								
0	07	05	USB: Audio Input Level	USB オーディオの 入力レベル	0	1	2	3	4	5	最大 100 (1 ステップ)	
0	07	06	ACC 2: Audio Input Level	ACC2 コネクター の入力レベル	0	1	2	3	4	5	最大 100 (1 ステップ)	
0	07	07	Optical: Audio Input Level	OPTICAL IN コネクター の入力レベル	0	1	2	3	4	5	最大 100 (1 ステップ)	
0	07	08	USB: Audio Output Level (Main Band)	USB オーディオ(メインバンド)出力レベル	0	1	2	3	4	5	最大 100 (1 ステップ)	
0	07	09	USB: Audio Output Level (Sub Band)	USB オーディオ(サブバンド)用出力レベル	0	1	2	3	4	5	最大 100 (1 ステップ)	
0	07	10	ACC 2: Audio Output Level (Main Band)	ACC2 コネクターからの出力レベル (メインバンド)	0	1	2	3	4	5	最大 100 (1 ステップ)	
0	07	11	ACC 2: Audio Output Level (Sub Band)	ACC2 コネクターからの出力レベル (サブバンド)	0	1	2	3	4	5	最大 100 (1 ステップ)	
0	07	12	Optical: Audio Output Level (Main Band)	OPTICAL OUT コネクターのオーディオ(メインバンド)用の出力レベル	0	1	2	3	4	5	最大 100 (1 ステップ)	
0	07	13	Optical: Audio Output Level (Sub Band)	OPTICAL OUT コネクターへの用出力レベル	0	1	2	3	4	5	最大 100 (1 ステップ)	
0	07	14	Audio Output Type (Rear Connectors)	背面コネクターからの音声出力形式	All	Received Audio Only						
0	07	15	Speaker Output Configuration	スピーカー出力形式	Normal	Reversed	Mixed					
0	07	16	USB: Audio Output Configuration	USB コネクターからの音声出力形式	Normal	Reversed	Mixed					
0	07	17	ACC 2: Audio Output Configuration	ACC2 コネクターからの音声出力形式	Normal	Reversed	Mixed					
0	07	18	Optical: Audio Output Configuration	OPTICAL OUT コネクターからの音声出力形式	Normal	Reversed	Mixed					
0	08	00	Bandscope Display during TX	送信時のバンドスコープ表示	Off	On						
0	08	01	TX Audio Signal Waveform Display	送信 AF 波形表示(サブスクリーン)	Off	On						
0	08	02	Bandscope Maximum Hold	最大ホールド時間	10 [s]	Continuous						
0	08	03	Marker Offset Frequency (SSB Mode)	SSB モードでのマーカー補正周波数	Off (Carrier Point)	300 [Hz]	400 [Hz]	500 [Hz]	600 [Hz]	700 [Hz]	006: 800 [Hz] 007: 1000 [Hz] 008: 1500 [Hz] 009: 2210 [Hz]	
0	08	04	Frequency Scale (Center Mode)	センターモードでの周波数スケール	Relative Frequency	Absolute Frequency						
0	08	05	Fixed Mode LF Band Lower Limit (min. 0.03 MHz)	FIX モード LF バンドの下限周波数 (最小:0.03 MHz)	周波数を 8 桁(単位: Hz)で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。							
0	08	06	Fixed Mode LF Band Upper Limit (max. 0.300 MHz)	FIX モード LF バンドの上限周波数 (最大:0.300 MHz)	周波数を 8 桁(単位: Hz)で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。							
0	08	07	Fixed Mode MF Band 1 Lower	FIX モード MF1 バンドの下限周波	周波数を 8 桁(単位: Hz)で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。							

PC コントロールコマンドリスト

			Limit (min. 0.300 MHz)	数 (最小:0.300 MHz)	
0	08	08	Fixed Mode MF Band 1 Upper Limit (max. 0.522 MHz)	FIX モード MF1 バンドの上限周波数 (最大:0.522 MHz)	周波数を 8 桁 (単位: Hz) で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。
0	08	09	Fixed Mode MF Band 2 Lower Limit (min. 0.522 MHz)	FIX モード MF2 バンドの下限周波数 (最小:0.522 MHz)	周波数を 8 桁 (単位: Hz) で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。
0	08	10	Fixed Mode MF Band 2 Upper Limit (max. 1.705 MHz)	FIX モード MF2 バンドの上限周波数 (最大:1.705 MHz)	周波数を 8 桁 (単位: Hz) で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。
0	08	11	Fixed Mode 1.8 MHz Band Lower Limit (min. 1.705 MHz)	FIX モード 1.8 MHz バンドの下限周波数(最小:1.705 MHz)	周波数を 8 桁 (単位: Hz) で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。
0	08	12	Fixed Mode 1.8 MHz Band Upper Limit (max. 2.0 MHz)	FIX モード 1.8 MHz バンドの上限周波数(最大:2.0 MHz)	周波数を 8 桁 (単位: Hz) で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。
0	08	13	Fixed Mode 3.5 MHz Band Lower Limit (min. 2.0 MHz)	FIX モード 3.5 MHz バンドの下限周波数(最小:2.0 MHz)	周波数を 8 桁 (単位: Hz) で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。
0	08	14	Fixed Mode 3.5 MHz Band Upper Limit (max. 4.0 MHz)	FIX モード 3.5 MHz バンドの上限周波数(最大:4.0 MHz)	周波数を 8 桁 (単位: Hz) で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。
0	08	15	Fixed Mode 5 MHz Band Lower Limit (min. 4.0 MHz)	FIX モード 5 MHz バンドの下限周波数(最小:4.0 MHz)	周波数を 8 桁 (単位: Hz) で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。
0	08	16	Fixed Mode 5 MHz Band Upper Limit (max. 6.0 MHz)	FIX モード 5 MHz バンドの上限周波数(最大:6.0 MHz)	周波数を 8 桁 (単位: Hz) で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。
0	08	17	Fixed Mode 7 MHz Band Lower Limit (min. 6.0 MHz)	FIX モード 7 MHz バンドの下限周波数(最小:6.0 MHz)	周波数を 8 桁 (単位: Hz) で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。
0	08	18	Fixed Mode 7 MHz Band Upper Limit (max. 8.0 MHz)	FIX モード 7 MHz バンドの上限周波数(最大:8.0 MHz)	周波数を 8 桁 (単位: Hz) で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。
0	08	19	Fixed Mode 10 MHz Band Lower Limit (min. 8.0 MHz)	FIX モード 10 MHz バンドの下限周波数(最小:8.0 MHz)	周波数を 8 桁 (単位: Hz) で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。
0	08	20	Fixed Mode 10 MHz Band Upper Limit (max. 11 MHz)	FIX モード 10 MHz バンドの上限周波数(最大:11 MHz)	周波数を 8 桁 (単位: Hz) で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。
0	08	21	Fixed Mode 14 MHz Band Lower Limit (min. 11 MHz)	FIX モード 14 MHz バンドの下限周波数(最小:11 MHz)	周波数を 8 桁 (単位: Hz) で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。
0	08	22	Fixed Mode 14 MHz Band Upper Limit (max. 15 MHz)	FIX モード 14 MHz バンドの上限周波数(最大:15 MHz)	周波数を 8 桁 (単位: Hz) で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。
0	08	23	Fixed Mode 18 MHz Band Lower Limit (min. 15 MHz)	FIX モード 18 MHz バンドの下限周波数(最小:15 MHz)	周波数を 8 桁 (単位: Hz) で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。
0	08	24	Fixed Mode 18 MHz Band Upper Limit (max. 20 MHz)	FIX モード 18 MHz バンドの上限周波数(最大:20 MHz)	周波数を 8 桁 (単位: Hz) で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。
0	08	25	Fixed Mode 21 MHz Band Lower Limit (min. 20 MHz)	FIX モード 21 MHz バンドの下限周波数(最小:20 MHz)	周波数を 8 桁 (単位: Hz) で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。
0	08	26	Fixed Mode 21 MHz Band Upper Limit (max. 22 MHz)	FIX モード 21 MHz バンドの上限周波数(最大:22 MHz)	周波数を 8 桁 (単位: Hz) で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。
0	08	27	Fixed Mode 24 MHz Band Lower Limit (min. 22 MHz)	FIX モード 24 MHz バンドの下限周波数(最小:22 MHz)	周波数を 8 桁 (単位: Hz) で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。
0	08	28	Fixed Mode 24 MHz Band Upper Limit (max. 26 MHz)	FIX モード 24 MHz バンドの上限周波数(最大:26 MHz)	周波数を 8 桁 (単位: Hz) で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。

PC コントロールコマンドリスト

0	08	29	Fixed Mode 28 MHz Band Lower Limit (min. 26 MHz)	FIX モード 28 MHz バンドの上限周波数(最小:26 MHz)	周波数を 8 桁(単位: Hz)で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。						
0	08	30	Fixed Mode 28 MHz Band Upper Limit (max. 30 MHz)	FIX モード 28 MHz バンドの上限周波数(最大:30 MHz)	周波数を 8 桁(単位: Hz)で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。						
0	08	31	Fixed Mode 50 MHz Band Lower Limit (min. 30 MHz)	FIX モード 50 MHz バンドの上限周波数 (最小:30 MHz)	周波数を 8 桁(単位: Hz)で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。						
0	08	32	Fixed Mode 50 MHz Band Upper Limit (max. 60 MHz)	FIX モード 50 MHz バンドの上限周波数最大:60 MHz)	周波数を 8 桁(単位: Hz)で表し、未使用上位桁は 0 で埋める(1 [kHz]ステップ)。						
0	09	00	Send Message by Function Keys (USB Keyboard)	USB キーボードのファンクションキー設定	Off	On					
0	09	01	Keyboard Language (USB Keyboard)	USB キーボードの言語	Japanese	English (US)	English (UK)	French	French (Canadian)	German	006: Portuguese 007: Portuguese (Brazilian) 008: Spanish 009: Spanish (Latin American) 010: Italian
0	09	02	Repeat Delay Time (USB Keyboard)	USB キーボードのキーリポート遅延時間		1	2	3	4		
0	09	03	Repeat Speed (USB Keyboard)	USB キーボードのキーリポート速度		1	2	3	4	5	最大 32 (1 ステップ)

アドバンスメニュー											
P1	P2	P3	機能		P5						
					000	001	002	003	004	005	006~
1	00	0	Indication Signal Type (Main Band)	外部メーター(メインバンド)への出力信号	Automatic	TX Power	ALC	Drain Voltage (Vd)	Compression Level (COMP)	Current (Id)	006: SWR
1	00	1	Indication Signal Type (Sub Band)	外部メーター(サブバンド)への出力信号	TX Power	ALC	Drain Voltage (Vd)	Compression Level (COMP)	Current (Id)	SWR	
1	00	2	Output Level (Main Band)	外部メーター(メインバンド)への出力レベル	0 [%]	1 [%]	2 [%]	3 [%]	4 [%]	5 [%]	最大 100 [%] (1 [%]ステップ)
1	00	3	Output Level (Sub Band)	外部メーター(サブバンド)への出力レベル	0 [%]	1 [%]	2 [%]	3 [%]	4 [%]	5 [%]	最大 100 [%] (1 [%]ステップ)
1	00	4	REF I/O Connector Configuration	REF I/O コネクタの設定	Off	Output	Input				
1	00	5	Reference Oscillator Calibration	基準発振器の周波数調整	設定範囲 -255~+255(1 ステップ)に対してパラメーターは 000~510						
1	00	6	Bandwidth (Additional Roofing Filter)	アディショナル・ルーフィングフィルターの通過帯域幅	Off	300 [Hz]	400 [Hz]	500 [Hz]	600 [Hz]	700 [Hz]	最大 3500 [Hz] (100 [Hz]ステップ)
1	00	7	Attenuation (Additional Roofing Filter)	アディショナル・ルーフィングフィルターの損失	設定範囲 -20~+20(1 ステップ)に対してパラメーターは 000~040						
1	00	8	TX Power Down with Transverter Enabled	トランスバーター機能のパワーダウン	Off	On					

PC コントロールコマンドリスト

1	00	9	TX Hold After Antenna Tuning	AT チューン終了時の送信保持機能	Off	On					
1	00	10	Antenna Tuner during RX	受信時の AT 動作	Off	On					
1	00	11	Linear Amplifier Control (HF Band)	HF リニアアンプコントロール	Off	Active High	Active High + Relay Control	Active High + Relay & TX Delay Ctrl	Active Low	Active Low + TX Delay Control	
1	00	12	Linear Amplifier Control (50 MHz Band)	50MHz 帯リニアアンプコントロール	Off	Active High	Active High + Relay Control	Active High + Relay & TX Delay Ctrl	Active Low	Active Low + TX Delay Control	
1	00	13	Microphone Gain (FM Mode)	FM マイクゲイン		1	2	3	4	5	最大 100 (1ステップ)
1	00	14	PKS Polarity Reverse	PKS 極性の反転	Off	On					
1	00	15	TX Inhibit While Busy	BUSY 中の送信動作禁止	Off	On					
1	00	16	CTCSS Unmute for Internal Speaker (Main Band)	CTCSS のミュート動作(メインバンド)	Mute	Unmute					
1	00	17	CTCSS Unmute for Internal Speaker	CTCSS のミュート動作(サブバンド)	Mute	Unmute					
1	00	18	MSQ Logic State	MSQ の論理選択	Low	Open					
1	00	19	SSQ Logic State	SSQ の論理選択	Low	Open					
1	00	20	MSQ Reverse Condition	MSQ の出力条件	Off	Busy	Sql	Send	Busy-Send	Sql-Send	
1	00	21	SSQ Reverse Condition	SSQ の出力条件	Off	Busy	Sql	Send	Busy-Send	Sql-Send	
1	00	22	Standby State Low Power Consumption	待機時省電力機能	Off	On					
1	00	23	Cooling Fan Control after Shutdown	電源オフ時のファン動作	Off	On					
1	00	24	MSQ/ PKS Pin Assignment	COM コネクターへの MSQ/ PKS の割当て	Off	On					
1	00	25	External Display	外部ディスプレイの出力	Off	On					
1	00	26	Resolution (External Display)	出力解像度	800x600	848x480					
—	—	—	Touchscreen Calibration	タッチスクリーン調整	コマンド非対応						
—	—	—	Software License Agreement	本機のソフトウェアライセンス	コマンド非対応						
—	—	—	Important Notices concerning Free Open Source	本機で利用しているオープンソースの入手方法	コマンド非対応						
—	—	—	About Various Software License Agreements	本機で利用している GPL/ LGPL に関するライセンス	コマンド非対応						

PC コントロールコマンドリスト

PF キー機能割り当て番号一覧

機能	ID
メニュー直接呼出し	
MENU 00-00	0000
MENU 00-01	0001
:	:
MENU 09-03	0903
パネルスイッチ機能	
AT/AT TUNE	1000
VOX/ SEL	1001
PROC/ SEL	1002
ANT1	1003
ANT2	1004
ANT3	1005
ANT4	1006
DATA1/ SEL	1007
DATA2/ SEL	1008
DATA3/ SEL	1009
RX(Main Band)	1010
TX(Main Band)	1011
M>S	1012
M/S	1013
RX(Sub Band)	1014
TX(Sub Band) /(Split Frequency)	1015
TF-SET	1016
MAIN	1017
SUB	1018
M/V(MEMORY)	1019
M.IN(MEMORY)	1020
M>V(MEMORY)	1021
REC(RECORDER) /Full-time REC	1022
STOP(RECORDER)	1023
PLAY(RECORDER)	1024
S.DISP/ SEL	1025
MR(QUICK MEMO) /SEL	1026
MIN(QUICK MEMO)	1027
CW T.(Main Band)	1028
FIL A /SEL(Main Band)	1029
FIL B /SEL(Main Band)	1030
FIL C /SEL(Main Band)	1031
AGC SEL(Main Band)	1032
AGC SLOW(Main Band)	1033
AGC MID(Main Band)	1034
AGC FAST(Main Band)	1035
AGC OFF(Main Band)	1036
NCH SEL (Main Band)	1037
A.NCH SEL (Main Band)	1038
BEF SEL(Main Band)	1039
APF SEL(Main Band)	1040
MUTE(Main Band)	1041
CW T. (Sub Band)	1042
FIL A /SEL(Sub Band)	1043
FIL B /SEL(Sub Band)	1044
FIL C /SEL(Sub Band)	1045
AGC SEL(Sub Band)	1046
AGC SLOW(Sub Band)	1047

PC コントロールコマンドリスト

AGC MID(Sub Band)	1048
AGC FAST(Sub Band)	1049
AGC OFF(Sub Band)	1050
NCH SEL(Sub Band)	1051
A.NCH SEL(Sub Band)	1052
BEF SEL(Sub Band)	1053
NB1 SEL(Sub Band)	1054
NB2 SEL(Sub Band)	1055
NR1 SEL(Sub Band)	1056
NR2 SEL(Sub Band)	1057
APF SEL(Sub Band)	1058
MUTE(Sub Band)	1059
特殊機能	
VOICE1(Main Band)	1100
VOICE2	1101
VOICE3	1102
VOICE1(Sub Band)	1103
DSP MONITOR	1104
RX MONITOR	1105
TX TUNE	1106
DATA SEND	1107
SEND	1108
DATA VOX / SEL	1109
Message Memory CH1	1110
Message Memory CH2	1111
Message Memory CH3	1112
Message Memory CH4	1113
Message Memory CH5	1114
Message Memory CH6	1115
Message Memory CH7	1116
Message Memory CH8	1117
CONTEST NUMBER DECREMENT	1118
SWL	1119
RF SCOPE	1120
AF SCOPE	1121
WATERFALL	1122
Extended Memory Channel	1123
DOWN Key(Microphone)	1124
UP Key(Microphone)	1125
Capture	1126
Safe Removal of USB Flash Drive	1127
Emergency Frequency	1128
Off	9999

PC コントロールコマンドリスト

FA	メインバンドの周波数									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	F	A	P1	P1	P1	P1	P1	P1	P1	P1
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P1	P1	P1	;						
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	F	A	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	F	A	P1	P1	P1	P1	P1	P1	P1	P1
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P1	P1	P1	;						
パラメーター	P1 周波数（11桁）単位はHz。 ※ 使用しない桁には“0”を入力します。 ※ 未登録のメモリーチャンネルが呼び出されているときの応答は全桁スペースです。 ・ メモリーチャンネルモードのときでも設定可能です。ただし空きチャンネル呼び出し時を除きます。 ・ 標準チャンネルへの設定は周波数の一時可変となります。 ・ 区間指定チャンネルでは指定した周波数がある区間内であれば設定可能です。 ・ このコマンドが扱う周波数は、RIT/XIT周波数を加算する前の周波数です。									

FB	サブバンドの周波数									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	F	B	P1	P1	P1	P1	P1	P1	P1	P1
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P1	P1	P1	;						
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	F	B	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	F	B	P1	P1	P1	P1	P1	P1	P1	P1
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P1	P1	P1	;						
パラメーター	P1 周波数（11桁）単位はHz。 ※ 使用しない桁には“0”を入力します。 ※ 未登録のメモリーチャンネルが呼び出されているときの応答は全桁スペースです。 ・ メモリーチャンネルモードのときでも設定可能です。ただし空きチャンネル呼び出し時を除きます。 ・ 標準チャンネルへの設定は周波数の一時可変となります。 ・ 区間指定チャンネルでは指定した周波数がある区間内であれば設定可能です。 ・ このコマンドが扱う周波数は、RIT/XIT周波数を加算する前の周波数です。									

PC コントロールコマンドリスト

FC	周波数変更（同調ツマミ）									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	F	C	P1	P2	P3	;				
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 0 : UP 1 : DOWN P3 0 : 同調ツマミ操作時の周波数ステップ 1 : 同調ツマミ操作時の周波数ステップの2倍 2 : 同調ツマミ操作時の周波数ステップの5倍 3 : 同調ツマミ操作時の周波数ステップの10倍 4 : 同調ツマミ操作時の周波数ステップの50倍 5 : 同調ツマミ操作時の周波数ステップの100倍									

FLO	受信フィルター選択									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	F	L	0	P1	P2	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	F	L	0	P1	;					
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	F	L	0	P1	P2	;				
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 0 : A 1 : B 2 : C									

PC コントロールコマンドリスト

FL1	ルーフィングフィルター									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	F	L	1	P1	P2	P3	;			
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	F	L	1	P1	P2	;				
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	F	L	1	P1	P2	P3	P4	P4	P4	P4
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	;									
パラメーター	<p>P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド</p> <p>P2 (受信フィルター指定) 0 : A 1 : B 2 : C</p> <p>P3 (ルーフィングフィルター選択) 0 : Auto 1 : 270Hz 2 : 500Hz 3 : 2.7kHz 4 : 6kHz 5 : 15kHz 6 : Additional Roofing Filter ※ サブバンドではこの設定は無効で、常にAutoとなります。 ※ 設定時に9を指定すると初期値に設定されます。 ※ FMモードでは15kHz以外は選択できません。 ※ Advancedメニューで「Bandwidth (Additional Roofing Filter)」がOffに設定されているときは、Additional Roofing Filterを選択することはできません。</p> <p>P4 (選択されているルーフィングフィルターの帯域幅) 0027~1500 (単位 : 10Hz) ※ P3でAutoが選択されているときに、受信回路で実際に選択されているルーフィングフィルターの帯域幅を、このパラメーターで知ることができます。</p>									

PC コントロールコマンドリスト

FL2	IF フィルターシェープ									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	F	L	2	P1	P2	P3	;			
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	F	L	2	P1	P2	;				
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	F	L	2	P1	P2	P3	;			
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 (受信フィルター指定) 0 : A 1 : B 2 : C P3 (IFフィルターシェープ選択) 0 : Sharp 1 : Medium 2 : Soft 3 : なし (FMモード時のみ) ※ 設定時に9を指定すると初期値に設定されます。 ※ FMモード時は読み出しのみです。									

FL3	AF フィルタータイプ									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	F	L	3	P1	P2	P3	;			
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	F	L	3	P1	P2	;				
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	F	L	3	P1	P2	P3	;			
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 (受信フィルター指定) 0 : A 1 : B 2 : C P3 (AFフィルタータイプの選択) 0 : Narrow 1 : Medium 2 : Wide ※ 設定時に9を指定すると初期値に設定されます。									

PC コントロールコマンドリスト

FS	FINE 機能									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	F	S	P1	P2	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	F	S	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	F	S	P1	P2	;					
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 0 : FINE機能 OFF 1 : FINE機能 ON									

FV	ファームウェアバージョン									
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	F	V	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	F	V	P1	P1	P1	P1	;			
パラメーター	P1 ファームウェアバージョン文字列 例 : バージョン1.00 FV1.00;									

FW	FM ノーマル/ナロー									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	F	W	P1	P2	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	F	W	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	F	W	P1	P2	;					
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 0 : ノーマル 1 : ナロー ・ 設定、読み出しともFMモード時のみ有効です（他はエラー）。									

PC コントロールコマンドリスト

GC	AGC 時定数選択									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	G	C	P1	P2	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	G	C	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	G	C	P1	P2	;					
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 0 : AGC OFF 1 : AGC SLOW 2 : AGC MID 3 : AGC FAST 4 : AGC OFF→ON (設定コマンドのみ) ・ FMモードでは設定、読み出しはできません。 ・ 設定コマンドでOFF→ONを指定した場合、前回のSLOW/MID/FAST選択状態に戻ります。									

GT	AGC 時定数プリセット									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	G	T	P1	P2	P2	P3	P3	P4	P4	;
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	G	T	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	G	T	P1	P2	P2	P3	P3	P4	P4	;
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 01~20 : SLOWの時定数プリセット値 ※設定コマンドで99を指定すると初期値が設定されます。 P3 01~20 : MIDの時定数プリセット値 ※設定コマンドで99を指定すると初期値が設定されます。 P4 01~20 : FASTの時定数プリセット値 ※設定コマンドで99を指定すると初期値が設定されます。 ・ AGCがOFFの時でも読み出し可能です。 ・ FMモード時では設定、読み出しはできません。									

GT2	AGC 時定数プリセットのコピー先バンド									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	G	T	2	P1	;					
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド									

PC コントロールコマンドリスト

ID	機種 ID									
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	I	D	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	I	D	P1	P1	P1	;				
パラメーター	P1 022									

IPO	DHCP									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	I	P	0	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	I	P	0	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	I	P	0	P1	P2	P2	P2	P3	P3	P3
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P4	P4	P4	P5	P5	P5	;			
パラメーター	P1 0 : DHCP OFF 1 : DHCP ON P2~P5 001.001.001.001~223.223.223.223 : IPアドレス DHCPがONでIPアドレス未取得の場合は全てハイフン -----.-----.---- ・ DHCPがONのときは自動取得したIPアドレスを応答し、DHCPがOFFのときは設定されている固定IPアドレスを応答します。									

PC コントロールコマンドリスト

IP1	IP アドレス (手動設定項目)									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	I	P	1	P1	P1	P1	P2	P2	P2	P3
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P3	P3	P4	P4	P4	P5	P5	P5	P6	P6
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	P6	P7	P7	P7	P8	P8	P8	P9	P9	P9
	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
	P10	P10	P10	P11	P11	P11	P12	P12	P12	P13
	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
	P13	P13	P14	P14	P14	P15	P15	P15	P16	P16
	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
	P16	P17	P17	P17	P18	P18	P18	P19	P19	P19
	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70
	P20	P20	P20	;						
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	I	P	1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	I	P	1	P1	P1	P1	P2	P2	P2	P3
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P3	P3	P4	P4	P4	P5	P5	P5	P6	P6
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	P6	P7	P7	P7	P8	P8	P8	P9	P9	P9
	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
	P10	P10	P10	P11	P11	P11	P12	P12	P12	P13
	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
	P13	P13	P14	P14	P14	P15	P15	P15	P16	P16
	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
	P16	P17	P17	P17	P18	P18	P18	P19	P19	P19
	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70
	P20	P20	P20	;						
パラメーター	P1~P4 001.000.000.000~223.255.255.255 : IPアドレス P5~P8 000.000.000.000~255.255.255.255 : サブネットマスクアドレス P9~P12 001.000.000.000~223.255.255.255 : デフォルトゲートウェイアドレス ※ 設定しない場合は全てブランクにします。 P13~16 001.000.000.000~223.255.255.255 : 優先DNSサーバーアドレス ※ 設定しない場合は全てブランクにします。 P17~P20 001.000.000.000~223.255.255.255 : 代替DNSサーバーアドレス、または全てブランクにします。 ※ 設定しない場合は全てブランクにします。									

PC コントロールコマンドリスト

IP2	MAC アドレス									
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	I	P	2	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	I	P	2	P1	P1	P2	P2	P3	P3	P4
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P4	P5	P5	P6	P6	;				
パラメーター	P1~P6 00~FF : 2桁の16進数 ※ A~Fのアルファベットは大文字を使用します。									

IP3	管理者 ID、パスワード									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	I	P	3	P1	P2	P3	P4	P5	P5	P5
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P5	P5	P5	P5	P5	P6	P6	P6	P6	P6
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	P6	P6	P6	P7	P7	P7	P7	P7	P7	P7
	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
	P7	P8	P8	P8	P8	P8	P8	P8	P8	;
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	I	P	3	P9	;					
パラメーター	P1 1~8 : 現在の管理者IDの文字列長 P2 1~8 : 現在の管理者パスワードの文字列長 P3 1~8 : 新しい管理者IDの文字列長 P4 : 新しい管理者パスワードの文字列長 1~8 P5 現在の管理者ID (可変長: 最大8桁) P6 現在の管理者パスワード (可変長: 最大8桁) P7 新しい管理者ID (可変長: 最大8桁) P8 新しい管理者パスワード (可変長: 最大8桁) P9 設定結果 0 : 更新失敗 1 : 更新成功 ※ 現在の管理者IDと管理者パスワードが無線機で設定されている内容と異なる場合、更新は失敗になります。									

PC コントロールコマンドリスト

KS	キーイングスピード									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	K	S	P1	P1	P1	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	K	S	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	K	S	P1	P1	P1	;				
パラメーター	P1 004 ~ 060 (ステップ1)									

PC コントロールコマンドリスト

KY	文字列の CW キーイング									
設定 1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	K	Y	P1	P2	P2	P2	P2	P2	P2	P2
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P2	P2	P2	P2	P2	P2	P2	P2	P2	P2
	20	22	23	24	25	26	27	28	29	30
P2	P2	P2	P2	P2	P2	P2	;			
設定 2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	K	Y	P1	;						
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	K	Y	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	K	Y	P1	;						
パラメーター	<p>P1 設定1コマンドでは必ずスペースを入力します。 設定2コマンドでは0を入力すると、設定1コマンドによるキーイングを停止します。0以外の値は受け付けません。 応答コマンドでは以下の値が返る。 0 : バッファ空き有り 1 : バッファ空き無し</p> <p>P2 キーイングする文字列 (可変長 : 1桁~24桁) A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 及び以下の記号で入力します。 _ (word space) ' (single quotation) " (double quotation) ((parenthesis)) (parenthesis) * (asterisk) + (plus sign) , (comma) - (minus sign) . (period) / (slash) : (colon) = (equal) ? (question) @ (at mark)</p> <p>8種類の略符号は以下のように割り当てられます。 BT : [、AR : _、AS : <、HH : #、SK : >、KN :]、BK : ¥、SN : %</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パラメーターP2は24バイトの固定長。文字の不足分はスペースを入力します。ただし、スペースはモールスコードに変換されません。内部にバッファを用意し、25文字以上の文章にも対応します。 ・ パラメーターP2は小文字入力もできますが、実際出力されるコマンドとしては大文字と同じです。 ・ パラメーターP2に「;」（セミコロン）は使用できません。 									

PC コントロールコマンドリスト

LK	F.LOCK									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	L	K	P1	P2	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	L	K	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	L	K	P1	P2	;					
パラメーター	P1 0 : メインバンドのF.LOCK OFF 1 : メインバンドのF.LOCK ON P2 0 : サブバンドのF.LOCK OFF 1 : サブバンドのF.LOCK ON									

LM	ボイスメッセージの録音									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	L	M	P1	P2	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	L	M	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	L	M	P1	P2	P3	P3	P3	;		
パラメーター	P1 1 : CH 1 2 : CH 2 3 : CH 3 4 : CH 4 5 : CH 5 6 : CH 6 P2 0 : 録音終了または中止 1 : 録音待機 2 : 録音開始または動作中 3 : 消去 P3 000~100(s) : 録音経過時間 ・ ボイスメッセージリスト表示がOFFのときは無効（ボイスメッセージリスト表示のON/OFFはPB0コマンドで操作します）。 ・ 録音の開始は、録音待機状態からのみ可能です。									

LP0	送信出力リミッター									
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	L	P	0	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	L	M	0	P1	P1	P1	;			
パラメーター	P1 005~200 (W) ・ 現在の送信周波数およびモードに応じたパワー上限値を応答します。									

PC コントロールコマンドリスト

LP1	送信出力リミッター									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	L	P	1	P1	P2	P2	P3	P3	P3	;
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	L	P	1	P1	P2	P2	;			
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	L	M	1	P1	P2	P2	P3	P3	P3	;
パラメーター	P1 (設定種別) 0 : データモード以外の送信パワー上限設定 1 : データモード時の送信パワー上限設定 2 : TXチューニング時の送信パワー上限設定 P2 (周波数帯指定) 00 : 1.8M帯 01 : 3.5M帯 02 : 5M帯 03 : 7M帯 04 : 10M帯 05 : 14M帯 06 : 18M帯 07 : 21M帯 08 : 24M帯 09 : 28M帯 10 : 50M帯 P3 005~200 (W) ※ 999を指定した場合は初期値に設定されます。									

PC コントロールコマンドリスト

MA0	メモリーチャンネル情報の設定／読み出し									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	A	0	P1	P1	P1	P2	P3	P3	P3
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P4	P5
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	P6	P7	P7	P8	P8	P9	P9	P9	P9	P9
	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
	P9	P9	P9	P9	P9	P9	P10	P11	P12	P13
	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
	P13	P14	P14	P15	P16	P17	P18	P18	P18	P18
	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
P18	P18	P18	P18	P18	P18	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	A	0	P1	P1	P1	;			
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	A	0	P1	P1	P1	P2	P3	P3	P3
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P4	P5
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	P6	P7	P7	P8	P8	P9	P9	P9	P9	P9
	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
	P9	P9	P9	P9	P9	P9	P10	P11	P12	P13
	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
	P13	P14	P14	P15	P16	P17	P18	P18	P18	P18
	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
P18	P18	P18	P18	P18	P18	;				
パラメーター	<p>P1 000~119 : チャンネル番号 ※ CH.P0~P9は100~109、CH.E0~E9は110~119に相当します。</p> <p>P2 0 : シングルメモリーチャンネル 1 : デュアルメモリーチャンネル 2 : 区間指定メモリーチャンネル ※設定時はP9およびP10によりメモリーチャンネルタイプが決定されますので、このパラメーターに設定された内容は無視されます（ダミーの値を入れます）。</p> <p>P3 Frequency1の周波数情報（11桁） ※未使用の上位桁には0が設定されます。</p> <p>P4 Frequency1のモード情報（OMコマンドのP2を参照）</p> <p>P5 0 : Frequency1側 FMワイド 1 : Frequency1側 FMナロー</p> <p>P6 0 : Frequency1側 FMトーン機能OFF 1 : Frequency1側 トーン 2 : Frequency1側 CTCSS</p>									

PC コントロールコマンドリスト

	<p>3 : Frequency1側 クロストーン</p> <p>P7 Frequency1側のトーン周波数 (TNコマンドのP2を参照)</p> <p>P8 Frequency1側のCTCSS周波数 (CNコマンドのP2を参照)</p> <p>P9 Frequency2側の周波数情報 (11桁) 未使用の上位桁には0が設定されます。</p> <p>P10 Frequency2のモード情報 (OMコマンドのP2を参照)</p> <p>P11 0 : Frequency2側 FMワイド 1 : Frequency2側 FMナロー</p> <p>P12 0 : Frequency2側 FMトーン機能OFF機能OFF 1 : Frequency2側 トーン 2 : Frequency2側 CTCSS 3 : Frequency2側 クロストーン</p> <p>P13 Frequency2側のトーン周波数 (TNコマンドのP2を参照)</p> <p>P14 Frequency2側のCTCSS周波数 (CNコマンドのP2を参照)</p> <p>P15 0 : シンプレックス 1 : スプリット</p> <p>P16 0 : デュアル受信OFF 1 : デュアル受信ON</p> <p>P17 0 : スキャンロックアウトOFF 1 : スキャンロックアウトON</p> <p>P18 : チャンネルネーム (可変長、最大10桁)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在呼び出されているチャンネルに対して設定した場合、次にそのチャンネルを呼び出したときに、設定内容が反映されます。 ・ 区間指定メモリーチャンネルを読み出している状態では、読み出しているチャンネルへの設定はできません。 ・ ブランクチャンネルの情報を読み出した場合、P2からP18は全てブランクとなります。 ・ シングルメモリーチャンネルを読み出した場合、Frequency2の情報に関するパラメーターは全て0となります。
--	--

PC コントロールコマンドリスト

MA1	メモリーチャンネルダイレクト書き込み									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	A	1	P1	P1	P1	P1	P1	P1	P1
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P1	P1	P1	P1	P2	P3	;			
パラメーター	P1 周波数情報（11桁） 未使用の上位桁には0を入力します。 P2 モード情報（OMコマンドのP2を参照） P3 0：FMワイド 1：FMナロー ※ FM以外ではこのパラメーター無視されます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ このコマンドを使うと指定されたメモリーチャンネルのFrequency1の情報が更新される ・ デュアルメモリーチャンネルを新規に登録する場合はMIコマンドを使用します。 ・ 区間指定メモリーチャンネルに書き込むと、スタート周波数とエンド周波数が同じ周波数として登録されます。 ・ AI機能がONのとき、無線機はMA0コマンドで応答します。 									

MA2	メモリーチャンネルネーム書き込み									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	A	2	P1	P1	P1	P2	P3	P3	P3
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	;		
パラメーター	P1 000～119：チャンネル番号 ※ CH.P0～P9は100～109、CH.E0～E9は110～119に相当します。 P2 未使用（スペース固定） P3 ネーム（可変長、最大10桁） <ul style="list-style-type: none"> ・ 空きチャンネルへの設定はエラーとなります。 ・ AI機能がONのとき、無線機はMA0コマンドで応答します。 									

MA3	スキャンロックアウト									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	A	3	P1	P1	P1	P2	;		
パラメーター	P1 000～119：チャンネル番号 P2 0：スキャンロックアウトOFF 1：スキャンロックアウトON <ul style="list-style-type: none"> ・ 空きチャンネルへの設定はエラーとなります。 ・ AI機能がONのとき、無線機はMA0コマンドで応答します。 									

PC コントロールコマンドリスト

MA4	チャンネルコピー									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	A	4	P1	P1	P1	P2	P2	P2	;
パラメーター	P1 000～119：コピー元チャンネル番号 P2 000～119：コピー先チャンネル番号 ・コピー元が空きチャンネルまたは区間指定チャンネルの場合はコピーできません。									

MA5	チャンネル消去									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	A	5	P1	P1	P1	;			
パラメーター	P1 000～119：チャンネル番号									

MA6	区間指定メモリーチャンネルの終了周波数登録									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	A	6	P1	P1	P1	P2	P2	P2	P2
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P2	P2	P2	P2	P2	P2	P2	;		
パラメーター	P1 100～109：区間指定メモリーチャンネル番号 P2 終了周波数（11桁） 未使用の上位桁には0をセットします。 ・ 空きチャンネルへの書き込みはできません。 ・ 区間指定メモリーチャンネルの新規登録はMA1コマンドまたはMIコマンドを使用します（このとき開始周波数と終了周波数は同じ周波数になります）。 ・ AI機能がONのとき、無線機はMA0コマンドで応答します。									

PC コントロールコマンドリスト

MEO	ポップアップメッセージ 1																																																										
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																																	
	M	E	0	P1	P1	P1	P2	P3	;																																																		
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																																	
	M	E	0	;																																																							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																																	
	M	E	0	P1	P1	P1	;																																																				
パラメーター	P1 メッセージID (3桁) (メッセージID一覧表を参照)																																																										
	P2 0: 【ESC】 を押す操作 1: 【F1】 を押す操作 2: 【F2】 を押す操作 3: 【F3】 を押す操作 4: 【F4】 を押す操作 5: 【F5】 を押す操作 6: 【F6】 を押す操作 7: 【F7】 を押す操作																																																										
P3 0: キーを押す操作 1: キーを長く押す操作 (未使用) 2: キーを離す操作 (ボイスメッセージ録音中画面で[F-REC]を押して離すときのみに使います)																																																											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 設定コマンドにおいてP2で指定するFキーの動作は、メッセージごとに異なります。動作の割り当てがされていないFキーを押す操作をした場合でも「?;」は返りません。 ・ メッセージID一覧表 																																																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">ID</th> <th>ポップアップ画面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td style="text-align: center;">0</td><td>メッセージ画面なし(表示終了)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">1</td><td>未使用</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">2</td><td>非常連絡設定周波数呼び出し画面</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">3</td><td>AGC コピー確認画面(M→S 時)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">4</td><td>AGC コピー確認画面(S→M 時)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">5</td><td>AGC OFF 確認画面</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">6</td><td>イコライザーコピー確認画面</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">7</td><td>クイックメモリー全削除確認画面</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">8</td><td>CW メッセージ(パドル)登録待機画面</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">9</td><td>CW メッセージ登録中画面</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">10</td><td>ボイスメッセージ録音待機画面</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">11</td><td>ボイスメッセージ録音中画面</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">12</td><td>ボイスメッセージ再生中画面</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">13</td><td>ボイスメッセージ再生送信中画面</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">14</td><td>音声ファイル再生中画面</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">15</td><td>音声ファイル再生 NG 画面</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">16</td><td>ファイル削除確認画面</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">17</td><td>未使用</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">18</td><td>内蔵メモリー容量不足画面</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">19</td><td>COM コネクター動作変更画面(通常モード)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">20</td><td>COM コネクター動作変更画面(MSQ/PKS モード)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">21</td><td>未使用</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">22</td><td>プログラムタイマー設定完了画面</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">23</td><td>時計未設定画面</td></tr> </tbody> </table>										ID	ポップアップ画面	0	メッセージ画面なし(表示終了)	1	未使用	2	非常連絡設定周波数呼び出し画面	3	AGC コピー確認画面(M→S 時)	4	AGC コピー確認画面(S→M 時)	5	AGC OFF 確認画面	6	イコライザーコピー確認画面	7	クイックメモリー全削除確認画面	8	CW メッセージ(パドル)登録待機画面	9	CW メッセージ登録中画面	10	ボイスメッセージ録音待機画面	11	ボイスメッセージ録音中画面	12	ボイスメッセージ再生中画面	13	ボイスメッセージ再生送信中画面	14	音声ファイル再生中画面	15	音声ファイル再生 NG 画面	16	ファイル削除確認画面	17	未使用	18	内蔵メモリー容量不足画面	19	COM コネクター動作変更画面(通常モード)	20	COM コネクター動作変更画面(MSQ/PKS モード)	21	未使用	22	プログラムタイマー設定完了画面	23	時計未設定画面
ID	ポップアップ画面																																																										
0	メッセージ画面なし(表示終了)																																																										
1	未使用																																																										
2	非常連絡設定周波数呼び出し画面																																																										
3	AGC コピー確認画面(M→S 時)																																																										
4	AGC コピー確認画面(S→M 時)																																																										
5	AGC OFF 確認画面																																																										
6	イコライザーコピー確認画面																																																										
7	クイックメモリー全削除確認画面																																																										
8	CW メッセージ(パドル)登録待機画面																																																										
9	CW メッセージ登録中画面																																																										
10	ボイスメッセージ録音待機画面																																																										
11	ボイスメッセージ録音中画面																																																										
12	ボイスメッセージ再生中画面																																																										
13	ボイスメッセージ再生送信中画面																																																										
14	音声ファイル再生中画面																																																										
15	音声ファイル再生 NG 画面																																																										
16	ファイル削除確認画面																																																										
17	未使用																																																										
18	内蔵メモリー容量不足画面																																																										
19	COM コネクター動作変更画面(通常モード)																																																										
20	COM コネクター動作変更画面(MSQ/PKS モード)																																																										
21	未使用																																																										
22	プログラムタイマー設定完了画面																																																										
23	時計未設定画面																																																										

PC コントロールコマンドリスト

24	プログラムタイマー開始時刻接近画面
25	プログラムタイマー終了時刻接近画面
26	スリープタイマースリープ接近画面
27	プログラムタイマー録音中画面
28	タイマー録音失敗画面
29	データ読み込み確認画面(REC.FILE)
30	NTP 日時取得成功画面
31	NTP 日時取得失敗画面
32	データ読み込み確認画面(RXEQ)
33	データ読み込み確認画面(TXEQ)
34	データ読み込み確認画面(運用環境データ)
35	データ読み込み完了画面
36	データ読み込み完了(再起動)画面
37	読み込みファイル NG 画面
38	データ読み込み失敗画面
39	データ保存確認画面(RXEQ)
40	データ保存確認画面(TXEQ)
41	データ保存確認画面(RTTY)
42~47	未使用
48	データ保存確認画面(PSK)
49	データ保存確認画面(REC.FILE)
50	データ保存確認画面(運用環境データ)
51	データ保存完了画面
52	フォーマット確認画面
53	アンマウント確認画面
54	アンマウント完了画面
55	リセット実行確認画面(スタンダード)
56	リセット実行確認画面(フル)
57	リセット実行確認画面(VFO)
58	リセット実行確認画面(メモリーチャンネル)
59	リセット実行確認画面(メニュー)
60	リセット実行中画面
61	処理中画面(全般)
62	処理中画面(NTP 取得および設定データ書き出し中)
63~66	未使用
67	USB メモリー検出エラー画面
68	USB バスパワーエラー画面
69	メモリー保存失敗画面
70	USB メモリー容量不足／書き込み禁止画面
71	温度プロテクション画面
72	周波数アンロック画面
73	未使用
74	未使用
75	Program Timer 曜日未指定警告
76	未使用
77	Program Timer 時間超過警告
78	Program Timer 同一時刻警告
79	高温による送信プロテクション画面
80	クーリングファン異常検出画面

PC コントロールコマンドリスト

	81	AC/DC 電源の動作プロテクション画面
	82	AC/DC 電源の高温検出によるシャットダウン通知画面
	83~86	未使用
	87	フォーマット失敗画面
	88	運用環境データの切替画面
	89	ファイルの削除失敗画面
	90	未使用
	91	USB メモリーアンマウント失敗画面
	92	未使用
	93	ファームウェアバージョン不一致によるデータ読み込みエラー画面
	94	データ破損検出エラー画面
	95	未使用
	96~107	DSP エラー検出画面

ME1	ポップアップメッセージ 2									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	E	1	P1	P1	P1	P2	P3	;	
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	E	1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	E	1	P1	P1	P1	;			
パラメーター	P1 メッセージID (ME0コマンドのパラメーターに記載されたメッセージID一覧表を参照) P2 0: 【ESC】を押す操作 1: 【F1】を押す操作 2: 【F2】を押す操作 3: 【F3】を押す操作 4: 【F4】を押す操作 5: 【F5】を押す操作 6: 【F6】を押す操作 7: 【F7】を押す操作 P3 0: キーを押す操作 1: キーを長く押す操作 ・ 設定コマンドにおいてP2で指定するFキーの動作は、メッセージごとに異なります。動作の割り当てがされていないFキーを押す操作をした場合でも「?;」は応答しません。 ・ ME1コマンドで通知されるメッセージは、ME0コマンドで通知されるメッセージと同時に通知される場合があります。その場合、ME1で通知されるメッセージが優先的に表示されます。									

PC コントロールコマンドリスト

MF	運用環境 (CONFIG) 切り替え									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	F	P1	;						
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	F	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	F	P1	;						
パラメーター	P1 0 : CONFIG A 1 : CONFIG B ・ 運用環境切り替えを実行したとき、無線機の再起動によりAI機能がOFFになるため、MFコマンドは自動応答に対応しません。									

MG	マイクゲイン									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	G	P1	P1	P1	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	G	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	G	P1	P1	P1	;				
パラメーター	P1 000~255 (ステップ1) ・ FMモードのマイクゲインはアドバンスメニューで設定します。(EXコマンドを参照)									

MI	メモリーチャンネル登録									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	I	P1	P2	P2	P2	;			
パラメーター	P1 0 : シングルメモリーチャンネル登録 1 : デュアルメモリーチャンネル登録 ※ 区間指定メモリーチャンネルへの登録の場合は、このパラメーターの指定に関係なく区間指定メモリーチャンネルとして登録されます。									
	P2 000~119 : チャンネル番号 ※ CH.P0~P9は100~109、CH.E0~E9は110~119に相当します。 ・ 操作対象にブランクのチャンネルが呼び出された状態では、メモリーチャンネルの登録ができません。 ・ サブ側のRXおよびTXがともにOFFの場合 (シンプレックス運用中であつシングル受信状態のとき)、またはサブ側にブランクのチャンネルが呼び出された状態では、デュアルメモリーチャンネルの登録はできません。 ・ 区間指定メモリーチャンネルでは、スタート周波数とエンド周波数が同じ周波数として登録されます。終了周波数はMA7コマンドで設定します。									

PC コントロールコマンドリスト

ML	送信モニターレベル									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	L	P1	P1	P1	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	L	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	L	P1	P1	P1	;				
パラメーター	P1 000~255 (ステップ1)									

MN	メモリーチャンネルナンバー									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	N	P1	P2	P2	P2	;			
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	N	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	N	P1	P2	P2	P2	;			
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 000~119 : チャンネルNo. ※区間指定メモリーチャンネルのP00~P09は100~109。 ※拡張メモリーチャンネルのE00~E09は110~119。									

MO0	送信モニター									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	O	0	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	O	0	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	O	0	P1	;					
パラメーター	P1 0 : 送信モニター-OFF 1 : 送信モニター-ON									

PC コントロールコマンドリスト

MO1	受信モニター									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	O	1	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	O	1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	O	1	P1	;					
パラメーター	P1 0 : 受信モニター-OFF 1 : 受信モニター-ON ・ 設定コマンドは操作対象バンドに対して動作します。									

MO2	DSP モニター									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	O	2	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	O	2	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	O	2	P1	;					
パラメーター	P1 0 : DSPモニター-OFF 1 : DSPモニター-ON ・ 設定コマンドは操作対象バンドに対して動作します。									

PC コントロールコマンドリスト

MS	送信音声入力音源選択									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	S	P1	P2	P3	P4	P5	;		
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	S	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	S	P1	P2	P3	P4	P5	;		
パラメーター	P1 0: SEND/PTT/REMOTE, ACC2コネクターのSS信号 1: DATA SEND/ACC2コネクターのPKS信号 P2 0: マイクロホン入力音声送信OFF 1: マイクロホン入力音声送信ON P3 0: ACC2入力音声送信OFF 1: ACC2入力音声送信ON P4 0: USB-Audio入力音声送信OFF 1: USB-Audio入力音声送信ON P5 0: Optical入力音声送信OFF 1: Optical入力音声送信ON <ul style="list-style-type: none"> ・ P3のACC2入力音声とP4のUSB-Audio入力音声を同時にONすることはできません。 ・ P2からP5を同時にOFFすることはできません。 ・ 設定コマンドにおいて、P2からP5の全てに9をセットすると、P1で指定された送信手段における送信音源選択は初期値に設定されます。 									

MT	メーター選択									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	T	P1	;						
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	T	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	T	P1	P2	;					
パラメーター	P1 (メーター表示対象) 0: PO (Meter Display Pattern : Type2, Type3の時のみ) 1: ALC (Meter Display Pattern : Type2, Type3の時のみ) 2: SWR 3: COMP 4: ID 5: VD 6: TEMP (Meter Display Pattern : Type1の時のみ) P2 (メーター表示パターン) 0: Type1 1: Type2 2: Type3 3: サブバンド側と同じメーター (メニュー画面表示中等で表示されるパターン) ※ Type1~Type3に設定されているときでも、画面表示内容によりサブバンド側と同じメーターが自動的に切り替わるときがあります。このときの応答は3の「サブバンド側と同じメーター」になります。									

PC コントロールコマンドリスト

MU	ミュート									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	U	P1	P2	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	U	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	U	P1	P2	;					
パラメーター	P1 0: メインバンド 1: サブバンド P2 0: ミュートOFF 1: ミュートON									

MV	メモリーチャンネル/VFO									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	V	P1	P2	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	V	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	M	V	P1	P2	;					
パラメーター	P1 0: メインバンド 1: サブバンド P2 0: VFOモード 1: シングルメモリーチャンネルモード 2: デュアルメモリーチャンネルモード ・ シングルメモリーチャンネルモードとデュアルメモリーチャンネルモードの間は直接切り替えることができません。VFOモードに戻ってから、切り替えてください。									

NB1	ノイズブランカー1									
設定 1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	N	B	1	P1	P2	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	N	B	1	P1	;					
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	N	B	1	P1	P2	;				
パラメーター	P1 0: メインバンド 1: サブバンド P2 0: NB1 OFF 1: NB1 ON									

PC コントロールコマンドリスト

NB2	ノイズブランカー-2									
設定 1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	N	B	2	P1	P2	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	N	B	2	P1	;					
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	N	B	2	P1	P2	;				
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 0 : NB2 OFF 1 : NB2 ON									

ND	BEF 減衰量									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	N	D	P1	P2	P2	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	N	D	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	N	D	P1	P2	P2	;				
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 00 : 20dB 01 : 40dB 02 : 60dB 03 : 80dB ※ 99を指定すると初期値に設定されます。									

NL1	ノイズブランカー-1 レベル									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	N	L	1	P1	P2	P2	P2	;		
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	N	L	1	P1	;					
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	N	L	1	P1	P2	P2	P2	;		
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 001~032 (メインバンド) 001~010 (サブバンド) ※ 設定時に999を指定した場合は初期値に設定されず (サブバンド指定時のみ)。									

PC コントロールコマンドリスト

NL2	ノイズブランカー2 レベル									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	N	L	2	P1	P2	P2	P2	;		
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	N	L	2	P1	;					
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	N	L	2	P1	P2	P2	P2	;		
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 001~010 (メインバンド) 001~010 (サブバンド) ※ 設定時に999を指定した場合は初期値に設定されます (サブバンド指定時のみ)。									

NR	ノイズリダクション									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	N	R	P1	P2	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	N	R	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	N	R	P1	P2	;					
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 0 : NR OFF 1 : NR1 ON 2 : NR2 ON									

NS	オートノッチトラッキングスピード									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	N	S	P1	P2	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	N	S	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	N	S	P1	P2	;					
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 0 (SLOW) ~4 (FAST) ※ 9を指定した場合は初期値に設定されます。									

PC コントロールコマンドリスト

NT	ノッチ、BEF									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	N	T	P1	P2	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	N	T	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	N	T	P1	P2	;					
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 0 : Notch OFF 1 : Auto Notch 2 : Manual Notch 3 : BEF									

NW	ノッチ幅、BEF 幅									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	N	W	P1	P2	P3	P3	;			
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	N	W	P1	P2	;					
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	N	W	P1	P2	P3	P3	;			
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 0 : マニュアルノッチ 1 : BEF P3 (マニュアルノッチ) 00 : Normal 01 : Wide P3 (BEF) 00 : 300Hz 01 : 400Hz 02 : 500Hz 03 : 600Hz 04 : 700Hz 05 : 800Hz 06 : 900Hz 07 : 1000Hz 08 : 1100Hz 09 : 1200Hz ※ BEFのときに99を指定すると初期値に設定されます。 ・ マニュアルノッチの帯域幅は、変更対象の機能がOFFになっている場合は変更できません。									

PC コントロールコマンドリスト

OM	運用モード									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	O	M	P1	P2	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	O	M	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	O	M	P1	P2	;					
パラメーター	<p>P1 0: メインバンド 1: サブバンド ※設定コマンドでは無効。常に操作対象バンドへの設定となります。任意の値を入力します。</p> <p>P2 0: 未使用 1: LSB 2: USB 3: CW 4: FM 5: AM 6: FSK 7: CW-R 8: 未使用 9: FSK-R A: PSK B: PSK-R C: LSB-D1 D: USB-D1 E: FM-D1 F: AM-D1 G: LSB-D3 H: USB-D2 I: FM-D2 J: AM-D2 K: LSB-D3 L: USB-D3 M: FM-D3 N: AM-D3</p>									

PC コントロールコマンドリスト

PA	プリアンプ									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	A	P1	P2	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	A	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	A	P1	P2	;					
パラメーター	P1 0: メインバンド 1: サブバンド P2 0: プリアンプ OFF 1: プリアンプ ON									

PB0	ボイスメッセージリスト表示									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	B	0	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	B	0	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	B	0	P1						
パラメーター	P1 0: リスト表示 OFF 1: リスト表示 ON									

PC コントロールコマンドリスト

PB1	ボイスメッセージの再生、その他									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	B	1	P1	P2	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	B	1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	B	1	P1	P2	P3	P3	P3	;	
パラメーター	P1 1 : 再生CH 1 2 : 再生CH 2 3 : 再生CH 3 4 : 再生CH 4 5 : 再生CH 5 6 : 再生CH 6 P2 0 : 停止 1 : 再生開始 2 : 一時停止開始／一時停止終了 3 : 早送り開始／早送り終了 4 : 巻き戻し開始／巻き戻し終了 5 : 再生送信開始 6 : リピートウェイト中 (応答のみ) P3 000~100 : 再生経過時間 (単位 : 秒) ※ 停止時は000となります。 ・ ボイスメッセージリスト表示がOFFのときは無効になります。 ・ 早送り中および巻き戻し中は、P2で他の動作を指定することはできません。									

PB2	ボイスメッセージチャンネル登録状況									
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	B	2	P1	;					
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	B	2	P1	P2	P3	P3	P3	;	
パラメーター	P1 1 : 再生CH 1 2 : 再生CH 2 3 : 再生CH 3 4 : 再生CH 4 5 : 再生CH 5 6 : 再生CH 6 P2 0 : 未登録 1 : 登録済 P3 000~100 : 登録時間 (秒) ・ ボイスメッセージリスト表示がOFFのときは無効になります。 ・ 未登録チャンネルのP3は000となります。									

PC コントロールコマンドリスト

PB3	ボイスメッセージチャンネルのリPEAT									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	B	3	P1	P2	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	B	3	P1	;					
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	B	3	P1	P2	;				
パラメーター	P1 1: 再生CH 1 2: 再生CH 2 3: 再生CH 3 4: 再生CH 4 5: 再生CH 5 6: 再生CH 6 P2 0: リPEAT OFF 1: リPEAT ON ・ ボイスメッセージリスト表示がOFFのときは無効になります。 ・ 未登録チャンネルへの設定はできません。									

PC コントロールコマンドリスト

PB4	ボイスメッセージチャンネルネーム									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	B	4	P1	P2	P3	P3	P3	P3	P3
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3
	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
P3	P3	P3	P3	P3	P3	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	B	4	P1	;					
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	B	4	P1	P2	P3	P3	P3	P3	P3
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3	P3
	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
P3	P3	P3	P3	P3	P3	;				
パラメーター	P1 1 : 再生CH 1 2 : 再生CH 2 3 : 再生CH 3 4 : 再生CH 4 5 : 再生CH 5 6 : 再生CH 6 P2 スペース固定 P3 ネーム (可変長 : 最大30桁) ・ ボイスメッセージリスト表示がOFFのときは無効になります。 ・ 未登録チャンネルへの設定はできません。									

PB5	ボイスメッセージ録音音源									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	B	5	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	B	5	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	B	5	P1	;					
パラメーター	P1 0 : マイクロホン 1 : ACC2 2 : USB-Audio 3 : Optical ・ ボイスメッセージリスト表示がOFFのときは無効になります。									

PC コントロールコマンドリスト

PB6	ボイスメッセージ録音のトータル残り時間									
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	B	6	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	B	6	P1	P1	P1	;			
パラメーター	P1 000~100 [秒] ・ ボイスメッセージリスト表示がOFFのときは無効になります。									

PC	送信出力									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	C	P1	P1	P1	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	C	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	C	P1	P1	P1	;				
パラメーター	P1 TS-990Sの場合 005~200 (AM以外) (ステップ1) 005~050 (AM時) (ステップ1) TS-990Dの場合 (TS-990Sを50Wパワーダウンしたときを含む) 005~050 (AM以外) (ステップ1) 005~050 (AM時) (ステップ1) ・ P1は上記の範囲で設定できるが、送信出力リミッターにより制限されている場合は、制限されている値が読み出されます。									

PL	スピーチプロセッサ入出力レベル									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	L	P1	P1	P1	P2	P2	P2	;	
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	L	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	L	P1	P1	P1	P2	P2	P2	;	
パラメーター	P1 (入力レベル) 000~255 P2 (出力レベル) 000~255									

PC コントロールコマンドリスト

PR0	スピーチプロセッサ									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	R	0	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	R	0	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	R	0	P1	;					
パラメーター	P1 0 : スピーチプロセッサ OFF 1 : スピーチプロセッサ ON									

PR1	スピーチプロセッサ効果タイプ									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	R	1	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	R	1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	R	1	P1	;					
パラメーター	P1 0 : Soft 1 : Hard									

PS	電源の ON/OFF									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	S	P1	;						
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	S	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	S	P1	;						
パラメーター	P1 0 : OFF 1 : ON 2 : 電源OFF (終了) 処理中 (応答のみ) 3 : 電源ON (起動) 処理中 (応答のみ) 4 : タイマー録音準備中 (応答のみ) 5 : タイマー録音動作中 (応答のみ) 6 : タイマー録音中止確認画面表示中 (応答のみ)									
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 待機時省電力モードでは、このコマンドを使って電源のON/OFFをすることはできません。 ・ 設定コマンドで電源をONすると、無線機は起動が完了した時点で応答コマンド (PS1;) を出力します。起動が完了するまではコマンドの受け付けはできません。 ・ タイマー録音準備中は、設定コマンドを受け付けることができません。 ・ タイマー録音動作中は、ID, ME, およびPS以外のコマンドは動作しません。 									

PC コントロールコマンドリスト

PT	サイドトーン／ピッチ周波数									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	T	P1	P1	P1	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	T	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	P	T	P1	P1	P1	;				
パラメーター	P1 000～080 (300Hz～1100Hz／10Hzステップ)									

QA	クイックメモリーチャンネル情報の読み出し									
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	Q	A	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	Q	A	P1	P2	P2	P2	P2	P2	P2	P2
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P2	P2	P2	P2	P3	P4	P4	P4	P4	P4
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	P4	P4	P4	P4	P4	P4	P5	P6	P7	;
パラメーター	<p>P1 0～9 : クイックメモリーチャンネル番号</p> <p>P2 メインバンドの周波数情報 (11桁) 未使用の上位桁には0がセットされます。 ※ 情報がない場合は全てブランクが設定されます。</p> <p>P3 メインバンドのモード情報 (MSコマンドのP2を参照) ※情報がない場合はブランクが設定されます。</p> <p>P4 サブバンドの周波数情報 (11桁) 未使用の上位桁には0がセットされます。 ※ 情報がない場合は全てブランクが設定されます。</p> <p>P5 サブバンドのモード情報 (MSコマンドのP2を参照) ※情報がない場合はブランクが設定されます。</p> <p>P6 0 : シンプレックス 1 : スプリット ※情報がない場合はブランクが設定されます。</p> <p>P7 0 : デュアル受信OFF 1 : デュアル受信ON ※情報がない場合はブランクが設定されます。</p> <p>・ AI機能による自動応答はしません。</p>									

PC コントロールコマンドリスト

QD	クイックメモリーの全消去									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	Q	D	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	Q	D	;							
パラメーター	パラメーター無し ・ AI機能がONで、クイックメモリーの全消去が実行されたときに応答コマンドを出力します。 ・ クイックメモリーモードがOFFのときは設定できません。									

QI	クイックメモリーの書き込み									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	Q	I	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	Q	I	;							
パラメーター	パラメーター無し ・ 【Q-M.IN】を押した動作をおこないます。 ・ AI機能がONで、クイックメモリーの書き込みが実行されたときに応答コマンドを出力します。									

QR	クイックメモリー									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	Q	R	P1	P2	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	Q	R	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	Q	R	P1	P2	;					
パラメーター	P1 0 : クイックメモリー OFF 1 : クイックメモリー ON P2 0~9 : チャンネル番号 ※ 設定コマンドでパラメーターP1が0の時は、“0”を指定します。 ※ チャンネルを指定せずに、無線機が記憶しているチャンネルでクイックメモリーをONする場合は空白<0x20>を指定します。 ・ メニューで設定したクイックメモリーチャンネル数以上の値を設定した時は、エラーを返します。 ・ ブランクチャンネルを指定した時も、エラーを返します。									

PC コントロールコマンドリスト

RA	アッテネーター									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	A	P1	P2	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	A	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	A	P1	P2	;					
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド ※設定コマンドでは無効です。常に操作対象バンドへの設定となります。任意の値を入力します。 P2 0 : ATT OFF 1 : -6dB 2 : -12dB 3 : -18dB									

RC	RIT/XIT 周波数のクリア									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	C	;							
パラメーター	パラメーター無し RIT/XIT機能のON/FFIに関わらず有効です。									

RD/RU	RIT/XIT周波数のUP/DOWN									
設定 1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	D/U	;							
設定 2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	D/U	P1	P1	P1	P1	P1	;		
パラメーター	P1 (設定2コマンドのみ) 00000~09999の数字 (単位はHz) <ul style="list-style-type: none"> ・ 設定1コマンドでは、1ステップ分だけRIT/XIT周波数が変化します。 ・ RUコマンド使用時は+方向に、RDコマンド使用時は-方向にRIT/XIT周波数が変化します。 ・ 設定2コマンドでは、P1で指定された周波数がRIT/XIT周波数に設定されます (RUコマンド使用時はプラスの値、RDコマンド使用時はマイナスの値になります)。 									

PC コントロールコマンドリスト

RE	レコーディング機能									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	E	P1	;						
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	E	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	E	P1	P2	P2	P2	;			
パラメーター	P1 0: 録音停止／再生停止 1: ノーマル録音開始／録音中 2: 常時録音ストア (設定のみ) 3: クイック再生開始／再生中 4: ノーマル録音の一時停止/一時停止からの再開 5: クイック再生の一時停止/一時停止からの再開 6: 録音失敗 (応答のみ) 7: 再生失敗 (応答のみ) ※無線機操作で発生した録音失敗または再生失敗の状態は、AI機能による自動応答はしません。 P2 001~100: 再生進捗 ※再生していないときは000固定です。 ※AI機能による自動応答は1秒毎におこないます (連続ではなく飛び飛びの値の通知になります)。									

RF	RIT/XIT 周波数									
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	F	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	F	P1	P2	P2	P2	P2	;		
パラメーター	P1: (RIT/XIT周波数の変更方向) 0: プラス方向 1: マイナス方向 P2 0000 ~9999: RIT/XIT周波数 (Hz)									

RG	RF ゲイン									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	G	P1	P2	P2	P2	;			
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	G	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	G	P1	P2	P2	P2	;			
パラメーター	P1 0: メインバンド 1: サブバンド P2 000~255: RFゲイン (ステップ1)									

PC コントロールコマンドリスト

RL1	NR1 レベル									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	L	1	P1	P2	P2	;			
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	L	1	P1	;					
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	L	1	P1	P2	P2	;			
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 01~10 : NR1レベル ※ 設定時に99を指定した場合は初期値に設定されます (サブバンド指定時のみ)。									

RL2	NR2 レベル									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	L	2	P1	P2	P2	;			
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	L	2	P1	;					
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	L	2	P1	P2	P2	;			
パラメーター	P1 0 : メインバンド 1 : サブバンド P2 00(2ms)~09(20ms) : NR2レベル ※ 設定時に99を指定した場合は初期値に設定されます (サブバンド指定時のみ)。									

PC コントロールコマンドリスト

RM	メーター									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	M	P1	P2	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	M	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	M	P1	P3	P3	P3	P3	;		
パラメーター	P1 1 : ALC 2 : SWR 3 : COMP 4 : ID 5 : VD 6 : TEMP P2 (読み出し設定) 0 : 読み出しなし 1 : 読み出しあり ※ 電源ON時に全てのメーター種別は「読み出しなし」にリセットされます。 P3 0000~0070 : メーターの振れ ※ 値は無線機のデジタルメーターでの振れ (ドット数) を示します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 設定コマンドで読み出しありに設定したメーター種別 (複数設定可能) のメーター値が、応答コマンドで出力されます。 ・ 無線機に表示されるメーターの表示対象はMTコマンドで設定します。 ・ ボイスメッセージ録音待機及び、録音中はACLメーターの値を応答します (読み出しなしに設定されている場合もを応答します)。 									

RT	RITのON/OFF									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	T	P1	;						
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	T	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	T	P1	;						
パラメーター	P1 0 : RIT OFF 1 : RIT ON									

RX	受信状態への切り替え									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	X	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	R	X	;							
パラメーター	パラメーター無し 応答コマンドは、AI機能が働いている時のみ出力されます。									

PC コントロールコマンドリスト

SB	サブバンド受信									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	B	P1	;						
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	B	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	B	P1	;						
パラメーター	P1 0 : OFF 1 : ON									

SC0	スキャン									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	C	0	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	C	0	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	C	0	P2	P3	;				
パラメーター	P1 (設定コマンドのみ) 0 : スキャン OFF 1 : スキャン ON P2 (スキャン状態) 0 : スキャン OFF 1 : スキャン ON (メインバンド) 2 : スキャン ON (サブバンド) P3 0 : スロースキャン区間外 1 : スロースキャン区間内 (スロースキャン動作中) ※プログラムスキャン以外では常に0となります。									

SC1	スキャンスピード									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	C	1	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	C	1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	C	1	P1	;					
パラメーター	P1 1~9									

PC コントロールコマンドリスト

SC2	TONE スキャン/CTCSS スキャン									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	C	2	P1	P2	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	C	2	P1	;					
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	C	2	P1	P2	;				
パラメーター	P1 0: メインバンド 1: サブバンド P2 0: TONE/CTCSSスキャンOFF 1: TONEスキャン 2: CTCSSスキャン <ul style="list-style-type: none"> ・ スキャン対象バンドがFMモードのときに設定できます。 ・ このコマンドを使ってTONEスキャンを実行するとTONE機能が自動的にONになります。 ・ このコマンドを使ってCTCSSスキャンを実行するとCTCSS機能が自動的にONになります。 									

SD	ブレークインディレータイム									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	D	P1	P1	P1	P1	;			
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	D	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	D	P1	P1	P1	P1	;			
パラメーター	P1 0050~1000 (ステップ50)									

SE0	プリセクター									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	E	0	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	E	0	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	E	0	P1	;					
パラメーター	P1 0: プリセクター OFF 1: プリセクター ON									

PC コントロールコマンドリスト

SE1	プリセクター帯域シフト									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	E	1	P1	P1	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	E	1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	E	1	P1	P1	P2	P2	;		
パラメーター	P1 (帯域シフト) 00~40 (ステップ1) ※ センターは20。 ※ 99を指定した場合は初期値 (センター) に設定されます。 ※ メインバンド周波数がプリセクター非動作バンドの場合は設定できません。 ※ 非動作バンドで読み出した場合はセンターの値となります。 P2 : 動作バンド 00 : 1.8MHz帯 01 : 3.5MHz帯 02 : 5MHz帯 03 : 7MHz帯 04 : 10MHz帯 05 : 14MHz帯 06 : 18MHz帯 07 : 21MHz帯 08 : 24MHz帯 09 : 28MHz帯 10 : プリセクター非動作バンド									

PC コントロールコマンドリスト

SH	受信フィルターのハイカット周波数／シフト周波数																																																																																																																																																																																							
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																																																																																																																																																														
	S	H	P1	P2	P2	;																																																																																																																																																																																		
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																																																																																																																																																														
	S	H	P1	;																																																																																																																																																																																				
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																																																																																																																																																														
	S	H	P1	P2	P2	;																																																																																																																																																																																		
パラメーター	P1 0: メインバンド 1: サブバンド P2: ハイカット周波数ID／シフト周波数I																																																																																																																																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">P2</th> <th colspan="2">ハイカット周波数 (Hz)</th> <th colspan="2">シフト周波数 (Hz)</th> </tr> <tr> <th>AM 以外</th> <th>AM</th> <th>SSB</th> <th>CW</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>00</td><td>1000</td><td>2500</td><td>1000</td><td>-800</td></tr> <tr><td>01</td><td>1200</td><td>3000</td><td>1100</td><td>-750</td></tr> <tr><td>02</td><td>1400</td><td>4000</td><td>1200</td><td>-700</td></tr> <tr><td>03</td><td>1600</td><td>5000</td><td>1300</td><td>-650</td></tr> <tr><td>04</td><td>1800</td><td></td><td>1400</td><td>-600</td></tr> <tr><td>05</td><td>2000</td><td></td><td>1500</td><td>-550</td></tr> <tr><td>06</td><td>2200</td><td></td><td>1600</td><td>-500</td></tr> <tr><td>07</td><td>2400</td><td></td><td>1700</td><td>-450</td></tr> <tr><td>08</td><td>2600</td><td></td><td>1800</td><td>-400</td></tr> <tr><td>09</td><td>2800</td><td></td><td>1900</td><td>-350</td></tr> <tr><td>10</td><td>3000</td><td></td><td>2000</td><td>-300</td></tr> <tr><td>11</td><td>3400</td><td></td><td>2100</td><td>-250</td></tr> <tr><td>12</td><td>4000</td><td></td><td>2210</td><td>-200</td></tr> <tr><td>13</td><td>5000</td><td></td><td></td><td>-150</td></tr> <tr><td>14</td><td></td><td></td><td></td><td>-100</td></tr> <tr><td>15</td><td></td><td></td><td></td><td>-50</td></tr> <tr><td>16</td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr> <tr><td>17</td><td></td><td></td><td></td><td>50</td></tr> <tr><td>18</td><td></td><td></td><td></td><td>100</td></tr> <tr><td>19</td><td></td><td></td><td></td><td>150</td></tr> <tr><td>20</td><td></td><td></td><td></td><td>200</td></tr> <tr><td>21</td><td></td><td></td><td></td><td>250</td></tr> <tr><td>22</td><td></td><td></td><td></td><td>300</td></tr> <tr><td>23</td><td></td><td></td><td></td><td>350</td></tr> <tr><td>24</td><td></td><td></td><td></td><td>400</td></tr> <tr><td>25</td><td></td><td></td><td></td><td>450</td></tr> <tr><td>26</td><td></td><td></td><td></td><td>500</td></tr> <tr><td>27</td><td></td><td></td><td></td><td>550</td></tr> <tr><td>28</td><td></td><td></td><td></td><td>600</td></tr> <tr><td>29</td><td></td><td></td><td></td><td>650</td></tr> <tr><td>30</td><td></td><td></td><td></td><td>700</td></tr> <tr><td>31</td><td></td><td></td><td></td><td>750</td></tr> <tr><td>32</td><td></td><td></td><td></td><td>800</td></tr> </tbody> </table>										P2	ハイカット周波数 (Hz)		シフト周波数 (Hz)		AM 以外	AM	SSB	CW	00	1000	2500	1000	-800	01	1200	3000	1100	-750	02	1400	4000	1200	-700	03	1600	5000	1300	-650	04	1800		1400	-600	05	2000		1500	-550	06	2200		1600	-500	07	2400		1700	-450	08	2600		1800	-400	09	2800		1900	-350	10	3000		2000	-300	11	3400		2100	-250	12	4000		2210	-200	13	5000			-150	14				-100	15				-50	16				0	17				50	18				100	19				150	20				200	21				250	22				300	23				350	24				400	25				450	26				500	27				550	28				600	29				650	30				700	31				750	32				800
P2	ハイカット周波数 (Hz)		シフト周波数 (Hz)																																																																																																																																																																																					
	AM 以外	AM	SSB	CW																																																																																																																																																																																				
00	1000	2500	1000	-800																																																																																																																																																																																				
01	1200	3000	1100	-750																																																																																																																																																																																				
02	1400	4000	1200	-700																																																																																																																																																																																				
03	1600	5000	1300	-650																																																																																																																																																																																				
04	1800		1400	-600																																																																																																																																																																																				
05	2000		1500	-550																																																																																																																																																																																				
06	2200		1600	-500																																																																																																																																																																																				
07	2400		1700	-450																																																																																																																																																																																				
08	2600		1800	-400																																																																																																																																																																																				
09	2800		1900	-350																																																																																																																																																																																				
10	3000		2000	-300																																																																																																																																																																																				
11	3400		2100	-250																																																																																																																																																																																				
12	4000		2210	-200																																																																																																																																																																																				
13	5000			-150																																																																																																																																																																																				
14				-100																																																																																																																																																																																				
15				-50																																																																																																																																																																																				
16				0																																																																																																																																																																																				
17				50																																																																																																																																																																																				
18				100																																																																																																																																																																																				
19				150																																																																																																																																																																																				
20				200																																																																																																																																																																																				
21				250																																																																																																																																																																																				
22				300																																																																																																																																																																																				
23				350																																																																																																																																																																																				
24				400																																																																																																																																																																																				
25				450																																																																																																																																																																																				
26				500																																																																																																																																																																																				
27				550																																																																																																																																																																																				
28				600																																																																																																																																																																																				
29				650																																																																																																																																																																																				
30				700																																																																																																																																																																																				
31				750																																																																																																																																																																																				
32				800																																																																																																																																																																																				
	※設定コマンドで対応する周波数がないIDを指定した場合はエラーとなります。 ※ 99を指定した場合は初期値に設定されます。																																																																																																																																																																																							

PC コントロールコマンドリスト

SL	受信フィルターのローカット周波数／ワイズ周波数																																																																																																																																																				
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																																																																																																																											
	S	L	P1	P2	P2	;																																																																																																																																															
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																																																																																																																											
	S	L	P1	;																																																																																																																																																	
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																																																																																																																											
	S	L	P1	P2	P2	;																																																																																																																																															
パラメーター	<p>P1 0: メインバンド 1: サブバンド</p> <p>P2: ローカット周波数ID／ワイズ周波数ID</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">P2</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">ローカット周波数 (Hz)</th> <th colspan="4" style="text-align: center;">ワイズ周波数 (Hz)</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">AM 以外</th> <th style="text-align: center;">AM</th> <th style="text-align: center;">SSB</th> <th style="text-align: center;">CW</th> <th style="text-align: center;">FSK</th> <th style="text-align: center;">PSK</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td style="text-align: center;">00</td><td style="text-align: center;">0</td><td style="text-align: center;">0</td><td style="text-align: center;">50</td><td style="text-align: center;">50</td><td style="text-align: center;">250</td><td style="text-align: center;">50</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">01</td><td style="text-align: center;">50</td><td style="text-align: center;">100</td><td style="text-align: center;">80</td><td style="text-align: center;">80</td><td style="text-align: center;">300</td><td style="text-align: center;">80</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">02</td><td style="text-align: center;">100</td><td style="text-align: center;">200</td><td style="text-align: center;">100</td><td style="text-align: center;">100</td><td style="text-align: center;">400</td><td style="text-align: center;">100</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">03</td><td style="text-align: center;">200</td><td style="text-align: center;">300</td><td style="text-align: center;">150</td><td style="text-align: center;">150</td><td style="text-align: center;">500</td><td style="text-align: center;">150</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">04</td><td style="text-align: center;">300</td><td></td><td style="text-align: center;">200</td><td style="text-align: center;">200</td><td style="text-align: center;">1000</td><td style="text-align: center;">200</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">05</td><td style="text-align: center;">400</td><td></td><td style="text-align: center;">250</td><td style="text-align: center;">250</td><td style="text-align: center;">1500</td><td style="text-align: center;">250</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">06</td><td style="text-align: center;">500</td><td></td><td style="text-align: center;">300</td><td style="text-align: center;">300</td><td></td><td style="text-align: center;">300</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">07</td><td style="text-align: center;">600</td><td></td><td style="text-align: center;">400</td><td style="text-align: center;">400</td><td></td><td style="text-align: center;">400</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">08</td><td style="text-align: center;">700</td><td></td><td style="text-align: center;">500</td><td style="text-align: center;">500</td><td></td><td style="text-align: center;">500</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">09</td><td style="text-align: center;">800</td><td></td><td style="text-align: center;">600</td><td style="text-align: center;">600</td><td></td><td style="text-align: center;">600</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">10</td><td style="text-align: center;">900</td><td></td><td style="text-align: center;">1000</td><td style="text-align: center;">1000</td><td></td><td style="text-align: center;">1000</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">11</td><td style="text-align: center;">1000</td><td></td><td style="text-align: center;">1500</td><td style="text-align: center;">1500</td><td></td><td style="text-align: center;">1500</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">12</td><td></td><td></td><td style="text-align: center;">2000</td><td style="text-align: center;">2000</td><td></td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">13</td><td></td><td></td><td style="text-align: center;">2200</td><td style="text-align: center;">2500</td><td></td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">14</td><td></td><td></td><td style="text-align: center;">2400</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">15</td><td></td><td></td><td style="text-align: center;">2600</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">16</td><td></td><td></td><td style="text-align: center;">2800</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: center;">17</td><td></td><td></td><td style="text-align: center;">3000</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>※ 設定コマンドで対応する周波数がないIDを指定した場合はエラーとなります。 ※ 99を指定した場合は初期値に設定されます。</p>										P2	ローカット周波数 (Hz)		ワイズ周波数 (Hz)				AM 以外	AM	SSB	CW	FSK	PSK	00	0	0	50	50	250	50	01	50	100	80	80	300	80	02	100	200	100	100	400	100	03	200	300	150	150	500	150	04	300		200	200	1000	200	05	400		250	250	1500	250	06	500		300	300		300	07	600		400	400		400	08	700		500	500		500	09	800		600	600		600	10	900		1000	1000		1000	11	1000		1500	1500		1500	12			2000	2000			13			2200	2500			14			2400				15			2600				16			2800				17			3000			
P2	ローカット周波数 (Hz)		ワイズ周波数 (Hz)																																																																																																																																																		
	AM 以外	AM	SSB	CW	FSK	PSK																																																																																																																																															
00	0	0	50	50	250	50																																																																																																																																															
01	50	100	80	80	300	80																																																																																																																																															
02	100	200	100	100	400	100																																																																																																																																															
03	200	300	150	150	500	150																																																																																																																																															
04	300		200	200	1000	200																																																																																																																																															
05	400		250	250	1500	250																																																																																																																																															
06	500		300	300		300																																																																																																																																															
07	600		400	400		400																																																																																																																																															
08	700		500	500		500																																																																																																																																															
09	800		600	600		600																																																																																																																																															
10	900		1000	1000		1000																																																																																																																																															
11	1000		1500	1500		1500																																																																																																																																															
12			2000	2000																																																																																																																																																	
13			2200	2500																																																																																																																																																	
14			2400																																																																																																																																																		
15			2600																																																																																																																																																		
16			2800																																																																																																																																																		
17			3000																																																																																																																																																		

PC コントロールコマンドリスト

SM	Sメーター、パワーメーター									
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	M	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	M	P1	P2	P2	P2	P2	;		
パラメーター	P1 0: メインバンド 1: サブバンド P2 0000~0070: メーターの振れ ※ 値は無線機のデジタルメーターでの振れ(ドット数)を示します。 ※ 無線機のメーター選択内容とは無関係に、受信時はSメーター、送信時はパワーメーターの振れを示します。 ※ 送信時、サブバンド側で読み出す値は0000となります。									

SP	スプリット運用周波数設定									
設定 1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	P	P1	;						
設定 2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	P	P1	P2	P3	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	P	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	P	P1	;						
パラメーター	P1 0: 操作なし/設定完了 1: 設定操作中/設定開始 2: キャンセル(設定コマンドのみ) ※設定2の場合は0を指定する ※設定中は無線機のSPLIT LEDが点滅します。 P2: (シフト方向) 0: プラス方向 1: マイナス方向 P3 1~9: シフト量(単位: kHz) ・ 設定2を実行すると、自動的にスプリット運用周波数設定が確定します。									

PC コントロールコマンドリスト

SQ	スケルチレベル									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	Q	P1	P2	P2	P2	;			
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	Q	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	Q	P1	P2	P2	P2	;			
パラメーター	P1 0: メインバンド 1: サブバンド P2 000~255 (ステップ1)									

SR	リセット									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	R	P1	;						
パラメーター	P1 1: メニューリセット 2: メモリーチャンネル 3: VFOリセット 4: スタンダードリセット 5: フルリセット									

PC コントロールコマンドリスト

SS	プログラムスロースキャンポイント周波数									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	S	P1	P2	P3	P3	P3	P3	P3	P3
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P3	P3	P3	P3	P3	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	S	P1	P2	;					
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	S	P1	P2	P3	P3	P3	P3	P3	P3
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P3	P3	P3	P3	P3	;				
パラメーター	<p>P1 0~9 : 区間指定メモリーチャンネルナンバー</p> <p>P2 0~4 : スロースキャンポイントナンバー</p> <p>P3 スロースキャンポイント周波数 (11桁)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 応答コマンドにおいて、ポイント周波数が設定されていない時は、P3は11桁全て“0”になります。 ・ 設定コマンドにおいて、P3を全桁“0”に設定すると、パラメーターP2で指定されているスロースキャンポイントナンバーのポイント削除となります。 ・ 設定コマンドでは、削除時を除き、区間指定チャンネルの下限/上限周波数を超えて設定することはできません。 ・ パラメーターP1で指定した区間指定メモリーチャンネルが空きチャンネルの場合、設定することはできません。 									

PC コントロールコマンドリスト

SU	プログラムスキャン区間選択、メモリスキャングループ選択																																			
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																										
	S	U	P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7	P8																										
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20																										
	P9	P10	P11	P12	P13	;																														
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																										
	S	U	P1	;																																
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																										
	S	U	P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7	P8																										
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20																										
	P9	P10	P11	P12	P13	;																														
パラメーター	P1 0 : プログラムスキャン区間選択 1 : メモリスキャングループ選択 P2~P13 : 選択設定 / 状況 0 : 非選択 1 : 選択 プログラムスキャン区間選択時																																			
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">パラメーター</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>P2</td><td>区間指定メモリーチャンネル 0 で設定されている区間の選択/非選択</td></tr> <tr><td>P3</td><td>区間指定メモリーチャンネル 1 で設定されている区間の選択/非選択</td></tr> <tr><td>P4</td><td>区間指定メモリーチャンネル 2 で設定されている区間の選択/非選択</td></tr> <tr><td>P5</td><td>区間指定メモリーチャンネル 3 で設定されている区間の選択/非選択</td></tr> <tr><td>P6</td><td>区間指定メモリーチャンネル 4 で設定されている区間の選択/非選択</td></tr> <tr><td>P7</td><td>区間指定メモリーチャンネル 5 で設定されている区間の選択/非選択</td></tr> <tr><td>P8</td><td>区間指定メモリーチャンネル 6 で設定されている区間の選択/非選択</td></tr> <tr><td>P9</td><td>区間指定メモリーチャンネル 7 で設定されている区間の選択/非選択</td></tr> <tr><td>P10</td><td>区間指定メモリーチャンネル 8 で設定されている区間の選択/非選択</td></tr> <tr><td>P11</td><td>区間指定メモリーチャンネル 9 で設定されている区間の選択/非選択</td></tr> <tr><td>P12</td><td>非対応(応答は常に 0、設定時は 0 または 1)</td></tr> <tr><td>P13</td><td>非対応(応答は常に 0、設定時は 0 または 1)</td></tr> </tbody> </table>										パラメーター	内容	P2	区間指定メモリーチャンネル 0 で設定されている区間の選択/非選択	P3	区間指定メモリーチャンネル 1 で設定されている区間の選択/非選択	P4	区間指定メモリーチャンネル 2 で設定されている区間の選択/非選択	P5	区間指定メモリーチャンネル 3 で設定されている区間の選択/非選択	P6	区間指定メモリーチャンネル 4 で設定されている区間の選択/非選択	P7	区間指定メモリーチャンネル 5 で設定されている区間の選択/非選択	P8	区間指定メモリーチャンネル 6 で設定されている区間の選択/非選択	P9	区間指定メモリーチャンネル 7 で設定されている区間の選択/非選択	P10	区間指定メモリーチャンネル 8 で設定されている区間の選択/非選択	P11	区間指定メモリーチャンネル 9 で設定されている区間の選択/非選択	P12	非対応(応答は常に 0、設定時は 0 または 1)	P13	非対応(応答は常に 0、設定時は 0 または 1)
	パラメーター	内容																																		
	P2	区間指定メモリーチャンネル 0 で設定されている区間の選択/非選択																																		
	P3	区間指定メモリーチャンネル 1 で設定されている区間の選択/非選択																																		
	P4	区間指定メモリーチャンネル 2 で設定されている区間の選択/非選択																																		
	P5	区間指定メモリーチャンネル 3 で設定されている区間の選択/非選択																																		
	P6	区間指定メモリーチャンネル 4 で設定されている区間の選択/非選択																																		
	P7	区間指定メモリーチャンネル 5 で設定されている区間の選択/非選択																																		
	P8	区間指定メモリーチャンネル 6 で設定されている区間の選択/非選択																																		
	P9	区間指定メモリーチャンネル 7 で設定されている区間の選択/非選択																																		
	P10	区間指定メモリーチャンネル 8 で設定されている区間の選択/非選択																																		
	P11	区間指定メモリーチャンネル 9 で設定されている区間の選択/非選択																																		
	P12	非対応(応答は常に 0、設定時は 0 または 1)																																		
	P13	非対応(応答は常に 0、設定時は 0 または 1)																																		
メモリスキャングループ選択時																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">パラメーター</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>P2</td><td>グループ 0 (CH 00~09)の選択/非選択</td></tr> <tr><td>P3</td><td>グループ 1 (CH 10~19)の選択/非選択</td></tr> <tr><td>P4</td><td>グループ 2 (CH 20~29)の選択/非選択</td></tr> <tr><td>P5</td><td>グループ 3 (CH 30~39)の選択/非選択</td></tr> <tr><td>P6</td><td>グループ 4 (CH 40~49)の選択/非選択</td></tr> <tr><td>P7</td><td>グループ 5 (CH 50~59)の選択/非選択</td></tr> <tr><td>P8</td><td>グループ 6 (CH 60~69)の選択/非選択</td></tr> <tr><td>P9</td><td>グループ 7 (CH 70~79)の選択/非選択</td></tr> <tr><td>P10</td><td>グループ 8 (CH 80~89)の選択/非選択</td></tr> <tr><td>P11</td><td>グループ 9 (CH 90~99)の選択/非選択</td></tr> <tr><td>P12</td><td>グループ P (CH P0~P9)の選択/非選択</td></tr> <tr><td>P13</td><td>グループ E (CH E0~E9)の選択/非選択</td></tr> </tbody> </table>										パラメーター	内容	P2	グループ 0 (CH 00~09)の選択/非選択	P3	グループ 1 (CH 10~19)の選択/非選択	P4	グループ 2 (CH 20~29)の選択/非選択	P5	グループ 3 (CH 30~39)の選択/非選択	P6	グループ 4 (CH 40~49)の選択/非選択	P7	グループ 5 (CH 50~59)の選択/非選択	P8	グループ 6 (CH 60~69)の選択/非選択	P9	グループ 7 (CH 70~79)の選択/非選択	P10	グループ 8 (CH 80~89)の選択/非選択	P11	グループ 9 (CH 90~99)の選択/非選択	P12	グループ P (CH P0~P9)の選択/非選択	P13	グループ E (CH E0~E9)の選択/非選択	
パラメーター	内容																																			
P2	グループ 0 (CH 00~09)の選択/非選択																																			
P3	グループ 1 (CH 10~19)の選択/非選択																																			
P4	グループ 2 (CH 20~29)の選択/非選択																																			
P5	グループ 3 (CH 30~39)の選択/非選択																																			
P6	グループ 4 (CH 40~49)の選択/非選択																																			
P7	グループ 5 (CH 50~59)の選択/非選択																																			
P8	グループ 6 (CH 60~69)の選択/非選択																																			
P9	グループ 7 (CH 70~79)の選択/非選択																																			
P10	グループ 8 (CH 80~89)の選択/非選択																																			
P11	グループ 9 (CH 90~99)の選択/非選択																																			
P12	グループ P (CH P0~P9)の選択/非選択																																			
P13	グループ E (CH E0~E9)の選択/非選択																																			

PC コントロールコマンドリスト

SV	メモリーシフト動作									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	S	V	;							
パラメーター	パラメーター無し 無線機の【M>V】を押した動作をおこないます。									

TB	送信バンド／スプリット									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	B	P1	;						
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	B	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	B	P1	;						
パラメーター	P1 0 : メインバンド (スプリットOFF) 1 : サブバンド (スプリットON)									

TF0	送信フィルター選択									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	F	0	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	F	0	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	F	0	P1	;					
パラメーター	P1 0 : FIL-A 1 : FIL-B 2 : FIL-C									

TF1	送信フィルターLow Cut 周波数									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	F	1	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	F	1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	F	1	P1	;					
パラメーター	P1 0 : 10Hz 1 : 100Hz 2 : 200Hz 3 : 300Hz 4 : 400Hz 5 : 500Hz ※ 設定コマンドで9を指定すると初期値が設定されます。									

PC コントロールコマンドリスト

TF2	送信フィルターHigh Cut 周波数									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	F	2	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	F	2	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	F	2	P1	;					
パラメーター	P1 0 : 2500Hz 1 : 2600Hz 2 : 2700Hz 3 : 2800Hz 4 : 2900Hz 5 : 3000Hz 6 : 3500Hz 7 : 4000Hz ※ 設定コマンドで9を指定すると初期値が設定されます。									

TMO	タイマー									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	M	0	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	M	0	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	M	0	P1	;					
パラメーター	P1 0 : タイマー機能OFFまたは一時解除 1 : タイマー機能ON (一時解除からの再開)									

PC コントロールコマンドリスト

TM1	プログラムタイマー									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	M	1	P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P8	P9	P10	P11	P11	P11	P11	P12	P12	P12
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	P12	P13	P13	P13	P13	P13	P13	P13	P13	P13
	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
	P13	P13	P14	P15	P15	P15	P15	P15	P16	P17
	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
P15	P15	P15	P15	P16	P17	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	M	1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	M	1	P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P8	P9	P10	P11	P11	P11	P11	P12	P12	P12
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	P12	P13	P13	P13	P13	P13	P13	P13	P13	P13
	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
	P13	P13	P14	P15	P15	P15	P15	P15	P16	P17
	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
P15	P15	P15	P15	P16	P17	;				
パラメーター	P1 0: プログラムタイマー OFF 1: プログラムタイマー ON P2 0: リピート OFF 1: リピート P3 (日曜日) P4 (月曜日) P5 (火曜日) P6 (水曜日) P7 (木曜日) P8 (金曜日) P9 (土曜日) 0: 非選択 1: 選択 P10 (動作種別) 0: ON (オンタイマー) 1: OFF (オフタイマー) 2: ON&OFF (オンオフタイマー) 3: REC (タイマー録音) P11 0000~2359: 開始時刻 ※ 動作種別がOFF (オフタイマー) の場合、設定は無視され、応答はblankになります。 P12 0000~2359: 終了時刻 ※ 動作種別がON (オンタイマー) の場合、設定は無視され、応答はblankになります。 P13 メインバンドの周波数の予約内容 (11桁)									

PC コントロールコマンドリスト

	<p>単位Hz。未使用の上位桁には0が入る</p> <p>P14 メインバンドのモードの予約内容 OMコマンドのP2と同じ。</p> <p>P15 サブバンドの周波数の予約内容（11桁） 単位Hz。未使用の上位桁には0が入る。</p> <p>P16 サブバンドのモードの予約内容 OMコマンドのP2と同じ。</p> <p>P17（送受信ファンクションの状態の予約状態） 0：シンプレックス（メイン側のRXとTXピクトが点灯している状態） 1：スプリット（メイン側のRXピクトとサブ側のTXピクトが点灯している状態） 2：デュアル受信（メイン側のRXピクトおよびTXピクトと、サブ側のRXピクトが点灯している状態） 3：TF-WATCH（メイン側のRXピクトと、サブ側のRXピクトおよびTXピクトが点灯している状態）</p>
--	---

TM2	スリープタイマー									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	M	2	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	M	2	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	M	2	P1	P2	P2	P2	;		
パラメーター	<p>P1 0：OFF 1：5分 2：10分 3：15分 4：30分 5：60分 6：90分 7：120分</p> <p>P2 000～120：スリープまでの時間（単位：分） ※ OFF時は000を応答します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ OFF以外に設定するとスリープタイマー動作を開始します。 									

PC コントロールコマンドリスト

TN	FM トーン周波数									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	N	P1	P2	P2	;				
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	N	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	N	P1	P2	P2	;				
パラメーター	P1 0: メインバンド 1: サブバンド P2 (TONE周波数 (Hz))									
	P2	周波数	P2	周波数	P2	周波数	P2	周波数		
	00	67	13	103.5	26	159.8	39	199.5		
	01	69.3	14	107.2	27	162.2	40	203.5		
	02	71.9	15	110.9	28	165.5	41	206.5		
	03	74.4	16	114.8	29	167.9	42	210.7		
	04	77	17	118.8	30	171.3	43	218.1		
	05	79.7	18	123	31	173.8	44	225.7		
	06	82.5	19	127.3	32	177.3	45	229.1		
	07	85.4	20	131.8	33	179.9	46	233.6		
	08	88.5	21	136.5	34	183.5	47	241.8		
	09	91.5	22	141.3	35	186.2	48	250.3		
	10	94.8	23	146.2	36	189.9	49	254.1		
	11	97.4	24	151.4	37	192.8	50	1750		
12	100	25	156.7	38	196.6	99	初期値へ			
※存在しない値の設定は無効になります。 ※99は設定コマンドのみです。										

TO	FM トーン/CTCSS/クロストーン									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	O	P1	P2	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	O	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	O	P1	P2	;					
パラメーター	P1 0: メインバンド 1: サブバンド									
	P2 0: 機能OFF 1: トーンON 2: CTCSS 3: クロストーン									

PC コントロールコマンドリスト

TS	TF-SET									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	S	P1	;						
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	S	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	S	P1	;						
パラメーター	P1 0 : TF-SET OFF 1 : TF-SET ON									

TR	周波数トラッキング									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	R	P1	;						
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	R	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	R	P1	;						
パラメーター	P1 0 : OFF 1 : ON									

TX	送信状態への切り替え									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	X	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	T	X	P1	;						
パラメーター	P1 0 : SEND/PTTによる送信 1 : DATA SEND/PKSによる送信 2 : TX TUNE ・ TXコマンドでパラメーターP1を省略した場合は、SEND/PTTによる送信になります。 ・ 応答コマンドは、AI機能がはたらいっている時のみ出力されます。									

PC コントロールコマンドリスト

UR/UT	RX/TX イコライザー調整									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	U	R/T	P1	P1	P2	P2	P3	P3	P4	P4
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P5	P5	P6	P6	P7	P7	P8	P8	P9	P9
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	P10	P10	P11	P11	P12	P12	P13	P13	P14	P14
	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
	P15	P15	P16	P16	P17	P17	P18	P18	;	
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	U	R/T	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	U	R/T	P1	P1	P2	P2	P3	P3	P4	P4
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P5	P5	P6	P6	P7	P7	P8	P8	P9	P9
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	P10	P10	P11	P11	P12	P12	P13	P13	P14	P14
	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
	P15	P15	P16	P16	P17	P17	P18	P18	;	
パラメーター	<p>P1 : 0Hzのレベル P2 : 300Hzのレベル P3 : 600Hzのレベル P4 : 900Hzのレベル P5 : 1200Hzのレベル P6 : 1500Hzのレベル P7 : 1800Hzのレベル P8 : 2100Hzのレベル P9 : 2400Hzのレベル P10 : 2700Hzのレベル P11 : 3000Hzのレベル P12 : 3300 Hzのレベル P13 : 3600 Hzのレベル P14 : 3900Hzのレベル P15 : 4200Hzのレベル P16 : 4500 Hzのレベル P17 : 4800 Hzのレベル P18 : 5100 Hzのレベル</p> <p>各パラメーターとも00~30の値。(00が+6dB、06が0dB、30が-24dBに相当) 範囲外の値はエラーになります。 ※P1からP18まで全て99のときは初期値が設定されます。</p> <p>・ 全てのエフェクトで、この設定コマンドを使ってイコライジングした内容がバックアップされます。</p>									

PC コントロールコマンドリスト

VD	VOX ディレータイム									
設定 1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	V	D	P1	P2	P2	P2	;			
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	V	D	P1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	V	D	P1	P2	P2	P2	;			
パラメーター	P1 (入力種別) 0 : マイクロホン 1 : ACC2 2 : USB-Audio 3 : Optical P2 000~020 : VOXディレータイム (数値×150ms) ※ 設定コマンドで999指定すると初期値に設定されます。									

VG0	VOX ゲインの設定、読み出し									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	V	G	0	P1	P2	P2	P2	;		
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	V	G	0	P1	;					
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	V	G	0	P1	P2	P2	P2	;		
パラメーター	P1 (入力種別) 0 : マイクロホン 1 : ACC2 2 : USB-Audio 3 : Optical P2 VOXレベル 入力がマイクロホンのとき 000~255 (ステップ1) 入力がマイクロホン以外るとき 000~020 (ステップ1) ※ 設定コマンドで999を指定すると初期値に設定されます。									

VG1	Anti-VOX レベルの設定、読み出し									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	V	G	1	P1	P2	P2	P2	;		
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	V	G	1	P1	;					
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	V	G	1	P1	P2	P2	P2	;		
パラメーター	P1 (入力種別) 0 : マイクロホン 1 : ACC2 2 : USB-Audio 3 : Optical P2 000~020 : レベル ※ 設定コマンドで999を指定すると初期値に設定されます。									

PC コントロールコマンドリスト

VR0	ボイスガイド									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	V	R	0	P1	;					
パラメーター	P1 1: ボイス1 (メインバンド) 2: ボイス2 3: ボイス3 4: ボイス1 (サブバンド)									

VR1	オートアナウンスの一時停止									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	V	R	1	P1	;					
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	V	R	1	;						
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	V	R	1	P1	;					
パラメーター	P1 0: 一時停止解除 1: 一時停止 ※ AI機能がONの場合でも、このコマンドは自動応答しません。									

VV	メインバンドからサブバンドへのコピー (【M>S】動作)									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	V	V	;							
パラメーター	パラメーター無し									

VX	VOX 機能									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	V	X	P1	;						
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	V	X	;							
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	V	X	P1	;						
パラメーター	P1 0: VOX OFF 1: VOX ON ・ SSB/AM/FMモード以外は設定できません。 ・ SSB/AM/FMモード以外で読出すと0が応答されます。									

PC コントロールコマンドリスト

XO	トランスバーターの発振周波数									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	X	O	P1	P2	P2	P2	P2	P2	P2	P2
	1	12	13	14	15	16	17	18	19	20
読み出し	P2	P2	P2	P2	;					
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
設定	X	O	;							
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	X	O	P1	P2	P2	P2	P2	P2	P2	P2
読み出し	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	P2	P2	P2	P2	;					
パラメーター	P1 (ベース周波数から見たトランスバーター表示周波数の方向) 0: プラス方向 1: マイナス方向 P2 差分周波数 (ベース周波数とトランスバーター表示周波数との差) (11桁) 未使用桁は"0"を入力します。 ・ FA/FBコマンドで取得される周波数に差分周波数を加算 (減算) した周波数が、トランスバーター表示周波数となります。 ・ トランスバーター表示周波数がマイナスになるような設定および4,294,967,295 Hzを越える設定はエラーとなります。									

XT	XITのON/OFF									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	X	T	P1	;						
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	X	T	;							
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	X	T	P1	;						
読み出し	X	T	P1	;						
パラメーター	P1 0: OFF 1: ON									

XV	トランスバーター									
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	X	V	P1	;						
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	X	V	;							
設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	X	V	P1	;						
読み出し	X	V	P1	;						
パラメーター	P1 0: トランスバーター OFF 1: トランスバーター ON									

PC コントロールコマンドリスト

00	再起動通知									
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	0	0	;							
パラメーター	パラメーター無し ・ リセット機能などにより自動的に再起動するときに、このコマンドが出力されます。 ・ AI機能がOFFのときは出力しません。									

LAN 専用コマンド一覧

##CN	LAN 接続要求コマンド									
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	#	#	C	N	;					
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	#	#	C	N	P1	;				
パラメーター	P1 0: 接続拒否 1: 接続許可 ・ 既にLAN経由で接続しているセッションがあるときは拒否します。									

##DD2	表示データ出力制御（高速出力用バンドスコープ表示情報）									
応答	1	2	3	4	5	6 ~ 1285	1286			
	#	#	D	D	2	P1	;			
パラメーター	P1 バンドスコープ表示情報（1280桁） 640本のスペクトル情報を1本あたりASCIIコード2桁で表します。 最初の2桁が左端のスペクトル情報で、最後の2桁が右端のスペクトル情報となります。 各スペクトル情報の値の範囲は16進数で00h~8Ch。 00hはスペクトルが最も上に延びた状態（信号強度は0dB）を示し、8Chはスペクトルが表示されない状態（信号強度は-100dB）を示します。 各スペクトル情報の16進数のASCIIコードへの変換は上位バイトの桁からおこないます。 8Chなら“8”, “C”の順番になります。 ・ AI機能がONのとき且つDD0コマンドで高速出力を設定しているときのみ、一定周期でLAN端子から出力されます。 ・ 無線機側がバンドスコープ表示をしていない場合は出力されません。									

PC コントロールコマンドリスト

##DD3	表示データ出力制御（高速出力用サブスコープ表示情報）								
応答	1	2	3	4	5	6~575	576		
	#	#	D	D	3	P1	;		
パラメーター	P1 サブスコープ表示情報（570桁） 285本のスペクトル情報を1本あたりASCIIコード2桁で表します。 最初の2桁が左端のスペクトル情報で、最後の2桁が右端のスペクトル情報となります。 各スペクトル情報の値の範囲は16進数で00h~32h。 00hはスペクトルが最も上に延びた状態（信号強度は0dB）を示し、32hはスペクトルが表示されない状態（信号強度は-50dB）を示します。 各スペクトル情報の16進数のASCIIコードへの変換は上位バイトの桁からおこないます。 32hなら“3”, “2”の順番になります。 <ul style="list-style-type: none"> ・ AI機能がONのとき且つDD0コマンドで高速出力を設定しているときのみ、一定周期でLAN端子から出力されます。 ・ 無線機側がバンドスコープ表示をしていない場合は出力されません。 								

##ID	LAN 接続ログインコマンド									
読み出し	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	#	#	I	D	P1	P2	P3	(P3)	(P3)	(P3)
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	(P3)	(P3)	(P3)	(P3)	(P4)	(P4)	(P4)	(P4)	(P4)	(P4)
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
応答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	#	#	I	D	P5	;				
パラメーター	P1 1~8 : アカウント長 P2 1~8 : パスワード長 P3 ユーザアカウント（可変長） ASCIIコードのユーザアカウントデータ P4 ユーザパスワード（可変長） ASCIIコードのユーザパスワード （例）アカウントはkenwood, パスワードはadminのとき “##ID75kenwoodadmin;” P5（認証結果） 0 : 失敗 1 : 成功									